

10 教 育 費

4,848,447,068円

項 目	ペ ー ジ
教育総務費	
教育総務費……………	516
学務費……………	523
特別支援総務費……………	526
教育指導費……………	528
学校給食費……………	538
私立学校費……………	539
小学校費	
小学校総務費……………	543
小学校学務費……………	545
小学校特別支援教育費……………	546
小学校指導費……………	547
中学校費	
中学校総務費……………	548
中学校学務費……………	550
中学校特別支援教育費……………	551
中学校指導費……………	552

項 目	ペ ー ジ
社会教育費	
社会教育費……………	555
文化事業費……………	565
郷土博物館費……………	566
美術館費……………	572
図書館費……………	575
文化交流センター費……………	584
保健体育費	
スポーツ推進費……………	588

教 育

教育委員会では、「青梅市教育大綱」を踏まえ、次の5つの基本方針に沿って施策の展開を図った。

I 「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成

- ・ 学校いじめ総合年間計画に沿って、教職員への研修やいじめ早期発見のためのアンケート等を実施するとともに、児童・生徒が主体となったいじめ撲滅に向けた活動を推進するため「いじめゼロ宣言 子ども議会」を開催した。

II 「豊かな個性」と「創造力」の伸長

- ・ 基礎学力の定着を図るため、「サタデークラス」を市内6か所でそれぞれ17～18回実施するとともに、「ステップアップクラス」を各学校において実施した。
- ・ 東京都の委託事業として、オリンピック・パラリンピック教育推進校28校、プログラミング教育推進校1校、スタディ・アシスト事業モデル地区の研究を進めた。
- ・ 校務（教員）用パソコンを更新したほか、校務支援システムおよび出退勤管理システムの運用を開始した。
- ・ 青梅市特別支援教育実施計画第五次計画（令和2年度～4年度）を策定した。
- ・ 中学校4校に特別支援教室を導入した。また、令和2年度に東中学校を除く全中学校への特別支援教室の導入完了に向けて準備を行った。

III 生涯学習の推進と社会教育の充実

- ・ 放課後子ども教室推進事業を、新たに吹上小学校を加え、東小学校を除く全小学校で実施した。
- ・ 青梅市文化交流センターを開館し、それに伴い釜の淵市民館および永山ふれあいセンターを閉館した。
- ・ 中央図書館に公衆無線LAN環境を整備した。

IV 文化・芸術の振興

- ・ 国指定重要文化財「観音寺本堂」ほか2棟の防災設備改修などに対し、指定文化財保存事業費補助金を交付した。
- ・ 特別展「中島潔 新しい風 ー希望 明日へ生きるー」を開催した。

V 「市民の教育参加の促進」と「主体的な教育行政の推進」

- ・ 児童の防犯対策を充実させるため、小学校6校の登下校区域に防犯カメラを増設した。
- ・ 自校方式の第二小学校を除く全ての学校給食調理を藤橋調理場に一本化し、新たな学校給食センターを整備するため、施設整備基本計画を策定した。
- ・ 学校給食における米飯給食について、週2.5回から週4回に増やした。
- ・ 学校給食の公会計化について、令和2年度からの移行に向けて準備を行った。
- ・ 教育環境の整備では、小学校3校・中学校2校のトイレ改修工事、小学校1校の校舎（建具・外壁）非構造部材耐震改修工事および中学校5校の特別支援教室整備工事を実施した。
- ・ プール施設の老朽化対策および生徒の水泳技術向上のため、民間プールを借り上げ、中学校1校の水泳授業等を実施した。

（歳出 10 教 育 費）

表 彰

1 叙位

区 分	氏 名	退職時勤務校	受章年月日等
正六位	故 二 瓶 道 男	元青梅市立第五小学校長	令和元.10.29 93歳

2 叙位・叙勲

区 分	氏 名	退職時勤務校	受章年月日等
正六位 瑞宝双光章	故 小 澤 貞 男	元青梅市立第四小学校長	令和 2. 2.21 86歳

3 叙勲

区 分	氏 名	退職時勤務校	受章年月日等
瑞宝双光章	吉 澤 利 夫	元青梅市立第三小学校長	令和 2. 2. 1 88歳
瑞宝双光章	蛭 田 容 之	元青梅市立吹上中学校長	令和 2. 2. 1 88歳
瑞宝双光章	高 野 八 郎	元青梅市立新町中学校長	令和 2. 2. 1 88歳

教 育 総 務 費

1, 716, 287, 128円

○ 教 育 総 務 費 (113, 442, 201円) [教育総務課・企画政策課]

1 教育委員会経費

(1) 教育委員会の構成

職 名	氏 名	任命年月日	任期年月日	備 考
教 育 長	岡 田 芳 典	平成30年10月13日	令和 3年10月12日	第3期
職務代理者	手 塚 幸 子	平成28年10月 1日	令和元年 9月30日	退 任
職務代理者	大 野 容 義	平成30年11月 2日	令和 4年11月 1日	第2期
委 員	稲 葉 恭 子	平成28年10月 1日	令和 2年 9月30日	第1期
”	榎 本 淳 一 郎	平成29年12月21日	令和 3年12月20日	第1期
”	百 合 陽 子	令和元年10月 1日	令和 5年 9月30日	就 任

(2) 教育委員会付議事案

区 分	議案番号	件 名	結 果
第1回定例会 平成31. 4.19	第1号	青梅市社会教育委員の委嘱について	原案可決
	第2号	青梅市青少年委員の委嘱について	”
	第3号	青梅市美術館運営委員会委員の委嘱について	”
	第4号	青梅市文化交流センターの開設等に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則について	”
	第5号	青梅市文化交流センターの開設等に伴う関係教育委員会規程の一部改正について	”
			議案5件 協議5件 報告7件

区 分	議案番号	件 名	結 果
第2回定例会 令和元. 5. 8		協議1件 報告9件	
第3回定例会 令和元. 5. 21	第6号	青梅市図書館運営協議会委員の委嘱について	原案可決
	第7号	青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会規則の一部を改正する規則について	〃
		議案2件 協議4件 報告3件	
第4回定例会 令和元. 7. 5	第8号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	原案可決
	第9号	青梅市図書館運営協議会委員の委嘱について	〃
		議案2件 協議3件 報告10件	
第5回定例会 令和元. 8. 2	第10号	令和2年度使用教科用図書の採択について	原案可決
		議案1件 協議1件	
第6回定例会 令和元. 8. 16	第11号	青梅市社会教育委員の委嘱について	原案可決
	第12号	青梅市図書館運営協議会委員の委嘱について	〃
	第13号	令和元年度青梅市教育委員会事務点検評価報告書（平成30年度分）の決定について	〃
	第14号	青梅市指定天然記念物の指定解除について	〃
		議案4件 協議2件 報告15件	
第7回定例会 令和元. 10. 4	第15号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	原案可決
	第16号	青梅市学校給食費の管理に関する条例施行規則について	〃
	第17号	青梅市立学校に勤務する職員等に対して提供される給食に要する費用に関する規則について	〃
		議案3件 協議3件 報告5件	
第8回定例会 令和元. 11. 1	第18号	青梅市文化財保護指導員の委嘱について	原案可決
		議案1件 協議2件 報告7件	
第9回定例会 令和元. 11. 15		協議2件 報告6件	
第10回定例会 令和 2. 1. 10		協議4件 報告8件	
第11回定例会 令和 2. 2. 5	第19号	校長転任の内申について	原案可決
	第20号	校長任命の内申について	〃
	第21号	副校長転任の内申について	〃
	第22号	副校長任命の内申について	〃
	第23号	青梅市文化財保護審議会委員の委嘱について	〃
	第24号	青梅市就学の援助に関する規則の一部を改正する規則について	〃
	第25号	青梅市図書館条例施行規則の一部を改正する規則について	〃
		議案7件 協議6件 報告6件	
第12回臨時会 令和 2. 2. 14	第26号	令和2年度青梅市教育委員会の基本方針について	原案可決
	第27号	青梅市教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則について	〃
		議案2件 協議6件 報告6件	

区 分	議案番号	件 名	結 果
第13回臨時会 令和 2. 3.13	第28号	青梅市教育委員会処務規則の一部を改正する規則について	原案可決
	第29号	青梅市教育委員会事案決定規程の一部改正について	〃
	第30号	青梅市立学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則について	〃
	第31号	青梅市学校給食会運営資金貸付規則を廃止する規則について	〃
		議案4件 協議8件 報告5件	
第14回定例会 令和 2. 3.27	第32号	青梅市吉川英治記念館条例施行規則について	原案可決
	第33号	青梅市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則について	〃
	第34号	青梅市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について	〃
	第35号	青梅市立学校事案決定規程の一部改正について	〃
	第36号	青梅市立学校等職員服務規程等の一部改正について	〃
	第37号	青梅市立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則について	〃
		議案6件 協議8件 報告5件	

(3) 規則等の制定改廃

ア 規則

規則番号	件 名	公布年月日	施行年月日
平成31年 第 9 号	青梅市文化交流センターの開設等に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則	31. 4. 26	条例施行の日
令和元年 第 1 号	青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会規則の一部を改正する規則	元. 6. 3	公布の日
令和元年 第 2 号	青梅市学校給食費の管理に関する条例施行規則	元. 11. 15	2. 4. 1
令和元年 第 3 号	青梅市立学校に勤務する職員等に対して提供される給食に要する費用に関する規則	元. 11. 15	2. 4. 1
令和2年 第 1 号	青梅市就学の援助に関する規則の一部を改正する規則	2. 2. 21	2. 4. 1
令和2年 第 2 号	青梅市図書館条例施行規則の一部を改正する規則	2. 2. 21	2. 4. 1
令和2年 第 3 号	青梅市教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則	2. 2. 21	公布の日
令和2年 第 4 号	青梅市教育委員会処務規則の一部を改正する規則	2. 3. 27	2. 4. 1
令和2年 第 5 号	青梅市立学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則	2. 3. 27	2. 4. 1
令和2年 第 6 号	青梅市立学校給食会運営資金貸付規則を廃止する規則	2. 3. 27	2. 4. 1
令和2年 第 7 号	青梅市吉川英治記念館条例施行規則	2. 3. 31	条例施行の日

規則番号	件名	公布年月日	施行年月日
令和2年第8号	青梅市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則	2. 3. 31	2. 4. 1
令和2年第9号	青梅市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則	2. 3. 31	2. 4. 1
令和2年第10号	青梅市立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則	2. 3. 31	2. 4. 1

イ 訓令

規則番号	件名	公布年月日	施行年月日
平成31年甲第6号	青梅市文化交流センターの開設等に伴う関係教育委員会規程の一部改正	31. 4. 26	条例施行の日
令和2年甲第1号	青梅市教育委員会事案決定規程の一部改正	2. 3. 27	2. 4. 1
令和2年甲第2号	青梅市立学校事案決定規程の一部改正	2. 3. 31	2. 4. 1
令和2年甲第3号	青梅市立学校等職員服務規程等の一部改正	2. 3. 31	2. 4. 1

(4) 学校訪問の実施

月 日	学 校 名		月 日	学 校 名		月 日	学 校 名	
6. 28	第三小		7. 3	成木小		7. 10	第六小	西中
7. 12	第四小	第三中	10. 16	第二小		10. 25	第一小	第一中
10. 30	第七小	第六中	11. 8	第五小	第二中			

(5) 市立小・中学校児童・生徒数、学級数、教職員数

ア 小学校

(令和元年5月1日現在、単位：人、学級)

学校名	児 童 数							学 級 数							教職員数			市職員数				
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別 支援	計	男	女	計	事 務	業 務	計	
第一小	(2) 50	(5) 58	(2) 65	(3) 64	(4) 65	(4) 53	(20) 355															
第二小	(4) 94	(8) 105	(9) 106	(10) 122	(4) 122	(11) 123	(46) 672															
第三小	(5) 145	(6) 123	(7) 111	(4) 142	(8) 127	(10) 128	(40) 776															
第四小	(2) 72	(9) 65	(7) 63	(2) 66	(7) 68	(6) 72	(33) 406															
第五小	49	72	63	60	92	70	406															
第六小	14	8	20	17	21	24	104															
第七小	9	9	8	14	15	21	76															
成木小	7	10	10	12	12	8	59															
河辺小	78	86	67	88	95	74	488															
新町小	119	107	120	131	110	134	721															
霞台小	59	64	67	64	73	68	395															
友田小	27	25	36	37	38	55	218															
今井小	52	51	40	56	67	74	340															
若草小	(8) 77	(10) 83	(15) 85	(18) 80	(15) 101	(15) 112	(81) 538															
藤橋小	41	31	43	42	42	54	253															
吹上小	(8) 48	(3) 49	(2) 44	(5) 42	(2) 43	(5) 51	(25) 277															
東 小	0	0	0	0	2	2	4															
合 計	(29) 941	(41) 946	(42) 948	(42) 1,037	(40) 1,093	(51) 1,123	(245) 6,088							[4]								
前年比 増 減	(-5) -3	(12) 1	(8) -84	(8) -61	(-12) -24	(11) 45	(22) -126							[0]								

※ () 内は特別支援学級児童数で内数、[] 内は通級学級数で外数

イ 中学校

(令和元年5月1日現在、単位：人、学級)

学校名	生徒数				学級数					教職員数			市職員数		
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	特別支援	計	男	女	計	事務	業務	計
第一中	(2) 84	(2) 66	(9) 100	(13) 250	3	2	3	2	10	13	13	26	1	1	2
第二中	(10) 167	(7) 155	(2) 161	(19) 483	5	4	4	3	16	16	12	28	1	0	1
第三中	183	162	203	548	6	5	6	0	17	20	18	38	0	1	1
西中	93	119	106	318	3	3	3	0	9	9	8	17	0	1	1
第六中	17	15	18	50	1	1	1	0	3	9	4	13	0	1	1
第七中	16	19	16	51	1	1	1	0	3	8	5	13	0	1	1
霞台中	(14) 112	(13) 138	(9) 119	(36) 369	3	4	3	5	15	17	11	28	0	1	1
吹上中	(10) 57	(3) 39	(4) 72	(17) 168	2	1	2	3	8	12	7	19	0	1	1
新町中	145	155	176	476	5	4	5	0	14	17	8	25	1	1	2
泉中	(11) 150	(11) 148	(9) 137	(31) 435	4	4	4	4	16	17	14	31	0	1	1
東中	5	11	24	40	1	1	1	0	3	13	9	22	0	0	0
合計	(47) 1,029	(36) 1,027	(33) 1,132	(116) 3,188	34	30	33	[0] 17	114	151	109	260	3	9	12
前年比 増減	(11) 2	(4) -82	(-5) -7	(10) -87	0	-4	0	[-6] 1	-3	-4	1	-3	-1	-1	-2

※ () 内は特別支援学級生徒数で内数、[] 内は通級学級数で外数

(6) 教育委員会の事務点検評価

教育委員会が実施した平成30年度の事務事業について、自ら点検し評価した結果に有識者の意見を付して報告書にまとめ、市議会に提出し、市民に公表した。

2 総合教育会議経費

市長と教育委員会で構成する総合教育会議を開催し、教育を行うための諸条件の整備など重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行った。

月 日	内 容
9.10	<ul style="list-style-type: none"> ・教育を青梅の魅力の一つとするために ・不登校児童生徒の自分探しを支援するために ・訪問型家庭教育支援チームの体制を作る ・学校のプール指導の今後 ・多様化していく人種に対応した学校のあり方
3.27	<ul style="list-style-type: none"> ・吉川英治記念館視察 ・吉川英治記念館の今後の利活用について

3 安全・安心学校づくり推進事業経費

(1) 「青梅子ども110番の家」

児童・生徒が不審者から声をかけられたり、事件に巻き込まれそうになった場合に駆け込むことができる緊急避難場所として、住宅や商店等を登録する「青梅子ども110番の家」の事業を継続して推進した。新規登録の受付を行うとともに、平成22・23・24年度に登録した61件に対して、風雨・紫外線等で劣化した表示旗の交換を行った。

(令和2年3月31日現在)

学校区域	件数	学校区域	件数	学校区域	件数
第一中学校区	287	第六中学校区	128	新町中学校区	175
第二中学校区	253	第七中学校区	137	泉中学校区	268
第三中学校区	214	霞台中学校区	279		
西中学校区	200	吹上中学校区	185	合計	2,126

(2) スクールガード・リーダーによる巡回指導

児童・生徒が安心して教育を受けられる環境を整えることを目的に、登下校時等における通学路の安全を確保するため、東京都の「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」を活用して、スクールガード・リーダー（警察官OB）による通学路の巡回指導を実施した。

スクールガード・リーダーは、学校と家庭や地域の関係機関・団体と連携した子ども安全ボランティア（スクールガード）の地域巡回活動に同行して、効果的な地域巡回について指導・助言等を行った。

(3) 青色防犯パトロールカーの運用

学校周辺の安全・安心対策を一層推進するため、小・中学校13校および教育委員会に配置の専用車に青色回転灯を装着し、学校周辺や通学路の青色防犯パトロールを実施した。また、不審者が現れた場合には状況に応じてパトロールを実施するなど、犯罪の抑止を図った。

1 安全・安心学校づくり推進事業経費

- (1) 黄色帽子配布……………新入学児童 900個
- (2) ランドセルカバー配布……………新入学児童 900枚
- (3) 自転車通学生徒用ヘルメット配布……………中学生 161個

2 奨学金融関係経費

(1) 育英資金（入学一時金）融資

ア 融資の概要

区 分	融 資 限 度 額	償 還 期 間	償 還 方 法	貸 付 利 率	利 子 補 給 率
高 校	20～60 万円	3 年 以 内 (3か月据置)	元 金 均 等 月 賦 返 済	無 利 子	(28年度分) 4月1日以降0.9%
大 学	20～80 万円				(29年度分) 4月1日以降0.9%
					(30年度分) 4月1日以降0.9%
					(元年度分) 4月1日以降0.9%

※ 高校（専修学校の高等課程を含む。）大学（専修学校の専門課程を含む。）

イ 融資実行の状況

(単位：人、千円)

区 分	高 校	専 修 学 校 (高等課程)	大 学	専 修 学 校 (専門課程)	合 計
融 資 人 員	0	0	1	0	1
融 資 金 額	0	0	340	0	340

ウ 融資残高異動状況

(単位：人、千円)

区 分	前 年 度 末 融 資 残 高 A	年 度 内 融 資 実 行 額 B	年 度 内 償 還 額 C	年 度 末 融 資 残 高 A + B - C
融 資 人 員	12	1	償還完了 6	7
融 資 金 額	3,534	340	2,070	1,804

(2) 育英資金（奨学金）融資

ア 融資の概要

区 分	融 資 限 度 額	償 還 期 間	償 還 方 法	貸 付 利 率	利 子 補 給 率
高 校	公立 月額 2万円 私立 月額 3万円	卒業後 10年以内 (12か月据置)	元 金 均 等 月 賦 返 済	無 利 子	短期プライムレート を基準とした利率 10年 1.50%
大 学	公立 月額 4万円 私立 月額 5万円				
外国への留学生一時金	100万円				

※ 高校（専修学校の高等課程を含む。）大学（専修学校の専門課程を含む。）

イ 融資実行の状況

(単位：人、千円)

区 分	高 校	専修学校 (高等課程)	大 学	専修学校 (専門課程)	外国への 留 学 生	合 計
融 資 人 員	3(2)	0	10(3)	5(2)	0	18(7)
融 資 金 額	1,440	0	13,580	4,920	0	19,940

※ () 内は新規に融資した人員を示し、内数である。

ウ 融資残高異動状況

(単位：人、千円)

区 分	前年度末 融 資 残 高 A	年 度 内 融 資 実 行 額 B	年 度 内 償 還 額 C	年 度 末 融 資 残 高 A+B-C
融 資 人 員	76	18	償還完了 24	70
融 資 金 額	54,118	19,940	17,112	56,946

3 教育相談経費

子どもの発達の・心理的問題、その他子育ての不安や心配など多岐にわたる相談に応じている。

年間の相談件数は来所505件、電話相談34件、スクールソーシャルワーカー支援41件であった。

(1) 来所相談

505件のうち終結は301件、次年度への相談継続は204件であった。面談回数は、保護者2,634回、子ども1,123回で合計3,757回であった。

男女の割合は、男子は334件、女子は171件であった。

主な相談内容別件数(来所)

(単位：件)

区 分	幼 児	小 学 生	中 学 生	そ の 他	合 計
不 登 校	2	55	61	3	121
集 団 不 適 応	4	36	8	0	48
知 的 発 達	0	4	2	0	6
就 学	3	4	0	0	7
教 育 一 般	1	1	1	0	3
自 閉 症 ・ 同 疑	4	26	15	0	45
い じ め	0	0	3	0	3
そ の 他	32	189	51	0	272
合 計	46	315	141	3	505

(2) 電話相談

34件のうち男子は16件、女子は11件、不明7件であった。

主な相談内容別件数（電話）

（単位：件）

区 分	幼 児	小 学 生	中 学 生	そ の 他	合 計
不 登 校	1	1	1	2	5
集 団 不 適 応	0	1	0	1	2
教 育 一 般	0	1	0	2	3
自 閉 症 ・ 同 疑	0	0	0	0	0
い じ め	0	1	6	1	8
そ の 他	2	5	6	3	16
合 計	3	9	13	9	34

(3) スクールソーシャルワーカー

41件のうち男子は30件、女子は11件であった。

主な相談内容別件数（スクールソーシャルワーカー）

（単位：件）

区 分	小 学 生	中 学 生	合 計
不 登 校	19	19	38
家 庭 環 境	3	0	3
虐 待	0	0	0
情 緒 不 安 定	0	0	0
発 達 障 害	0	0	0
非 行	0	0	0
学 習 相 談	0	0	0
い じ め	0	0	0
そ の 他	0	0	0
合 計	22	19	41

○ 特別支援総務費 (24,557,289円)

[学務課]

1 特別支援教育関係経費

(1) 青梅市特別支援教育推進協議会

青梅市の特別支援教育を円滑に進めていくための協議会を設置した。

青梅市特別支援教育推進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
高橋 寛	医師		浦野 明子	市長部局	
島田 博祐	学識経験者		茂木 正		
福島 賢	幼稚園長		丹野 博彰		
桑田 一	保育所施設長		○ 渡辺 慶一郎		
西ヶ谷 薫	社会福祉事業団職員		吉澤 武司		8.8 退任
田口 克己	特別支援学校長		加藤 博之		8.9 就任
豊田 栄治			木村 芳夫		
則末 久美子	小学校特別支援学級設置校長		◎ 浜中 茂	教育委員会事務局	
○ 儘田 文雄	中学校特別支援学級設置校長		布田 信好		
仁藤 茂則	小学校長		石川 裕之		
市川 晃	中学校長		手塚 成隆		
竹田 雄二郎	教育相談所長		梶井 ひとみ		
齋藤 剛一	市長部局		佐藤 宗一郎		

任期：平成31年4月1日～令和2年3月31日 開催回数3回 ◎は会長、○は副会長

(2) 青梅市特別支援教育関係事業

ア 小・中学校への巡回・訪問相談の実施

(単位：回)

巡回・訪問先	巡回・訪問者	回数
小学校 (15校)	明星大学教授、星美学園短期大学准教授、西多摩療育支援	39
中学校 (10校)	センター心理相談員、臨床心理士、特別支援学校教員	23

イ 理解・啓発研修会の実施

(単位：人)

開催日	内容	対象者	講師	受講者数
4.24	小学校における特別支援教育	幼稚(児)園・保育所関係者	市内小学校の特別支援学級教諭	25
4.26	特別支援教育コーディネーターの役割、学校生活支援シートの作成と活用	特別支援教育コーディネーター	都立羽村特別支援学校 特別支援教育コーディネーター 常光 祥子	24
8.26	通常学級におけるユニバーサルデザインの視点による支援	市民、保護者、学校関係者、特別支援学級介護員	東京学芸大学 特任教授 伊藤 良子	133
10.23	発達障害の特性と支援—具体的な事例から—	幼稚(児)園・保育所関係者、学校教育活動支援員	西多摩療育支援センター 臨床心理士 石井 麻衣	76

開催日	内 容	対 象 者	講 師	受講者数
12.4	就学支援シートの活用 ～学校生活に向けた保護 者との連携～	幼稚（児）園・保 育所関係者	都立羽村特別支援学校 特別支援教育コーデ イナー 常光 祥子 都立青峰学園 特別支援教育コーデ イナー 穴吹 由美	21
2.4	特別支援教育の推進につ いて ～就学相談の実際～	特 別 支 援 教 育 コーデイナー、 幼稚（児）園・保 育 所 関 係 者	青梅市教育委員会 教育指導担当主幹 梶井 ひとみ	22

ウ 理解・啓発リーフレットの作成・配布

小学校に就学する児童の適切な就学を支援し、また保護者に就学支援シートの活用を周知するため、リーフレット「楽しい学校生活を送るために（就学支援シートの活用に向けて）」を作成し配布した。

支援を必要とする児童・生徒の保護者等に周知するため、リーフレット「特別な支援を必要としている子ども達の就学について」を作成し配布した。

エ 就学支援シートの活用

特別な教育的支援が必要な子どもたちが、小学校での生活を円滑にスタートできるよう家庭や幼稚（児）園・保育所等での様子を小学校に引き継ぐ就学支援シートを作成し、その活用を推進した。

オ 副籍制度の実施

特別支援学校に通学している児童・生徒が、住んでいる地域の小・中学校に副次的な籍を置き、学校だよりの交換や学校行事に参加し交流を図った。

カ 中学校の一部に特別支援教室導入

特別支援教室を第一中・第二中・西中・第七中に導入した。

キ 青梅市特別支援教育実施計画第五次計画（令和2年度～4年度）を策定した。

2 学校教育活動支援事業経費

(1) 小・中学校における教科指導や生活指導等を充実し、また特別支援教育の推進を図るため、学校教育活動支援員を配置した。

(2) 不登校等の生活指導上の課題に対応するため、東京都の「学校と家庭の連携推進事業費委託金」を活用して、家庭と子供の支援員の配置およびスーパーバイザーの派遣を行った。

1 学校教育指導経費

(1) 指導の重点

児童・生徒一人ひとりに基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るとともに、豊かな心や体力を育み、個性や能力を生かして社会の変化に主体的に対応できる力を高めることを目指し、各学校の教育活動への指導・支援を行い、「生きる力」の育成に努めた。また、教員の資質・能力の向上を図るとともに、各学校における教育課程の編成・準備を円滑に進めることができるよう、指導・支援を行った。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小学校は3月2日から23日まで、中学校は3月2日から24日まで臨時休業とした。

(2) いじめ防止対策

ア 「青梅市いじめの防止に関する条例」にもとづく2つの組織を運営した。

「青梅市いじめ問題対策連絡協議会」計1回

「青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会」計2回

(ア) 青梅市いじめ問題対策連絡協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 浜中 茂	教育委員会		鈴木加奈子	児童相談所	
○ 竹田雄二郎	教育相談所		三戸 誠	法務局	
高田 哲也	保護者代表	6.13 退任	桑島 康雄	警察	
小田切浩一		6.19 退任	鈴木 亜英	法律	
小林 伸成		6.14 就任	中嶋 昭	民生・児童委員代表	11.30 退任
久下 祐午		6.20 就任	中村 佳美		12.1 就任
佐藤 広明	学校代表		木村 芳夫	市長部局	
川窪 公夫					

任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(イ) 青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 有村 久春	学識経験者		和田 智子	民生・児童委員代表	11.30 退任
○ 池田 政次	市民		竹尾由紀子		12.1 就任
吉村 正久			鶴岡 則子	福祉	
鈴木 亜英	法律		村山 達治		
長柴 久美	心理		高橋 寛	医療	
			八代 健二	法律	

任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

イ 青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会へ重大事態にかかる諮問を行った。

ウ 青梅市いじめ防止マニュアルの改訂を行った。

(3) 外国人児童・生徒学級

市内小・中学校に在籍する外国人および海外帰国児童・生徒のうち、希望者を対象に日常生活の指導および日本語の指導を行い、学校生活への適応を図った。

ア 通級者に対する指導

ブラジル1人、ベトナム2人、中国1人、日本国籍3人の合計7人の在籍児童・生徒に対し65回の授業を行った。

イ 巡回指導

外国人児童・生徒が在籍している学校を訪問し、学校生活に適應するための指導および教員に対する助言等を行った。

(4) 心の教育の推進

児童・生徒が自他をいつくしみ生命を大切にし、思いやりの心や社会生活の基本的ルールを身に付けるため、道徳授業地区公開講座の充実や心のパスポートの活用、青梅子どもルールの啓発等により、家庭・学校・地域等が協働した心の教育を推進した。

(5) 青梅市小・中学校一貫教育の推進

一貫教育対象校ごとに設定した目指す児童・生徒像をもとに、全小・中学校が青梅の良さや各中学校区の特色を生かした取組を通して、9年間の義務教育を見通した学習指導および健全育成の充実を図る小・中学校一貫教育を推進した。

(6) 開かれた学校づくりの推進

道徳授業地区公開講座等の実施による授業公開や保護者、市民との意見交換の機会の拡充および学校運営連絡協議会の実施による市民の学校運営への参画等を通して、学校と地域との連携の推進を図った。

また、各学校における自己評価とともに、学校関係者評価を実施し、学校評価結果の公表を行うとともに、学校運営や教育活動の状況について説明し、保護者、地域の教育活動への理解に努めた。

(7) いじめゼロ宣言子ども議会の開催

14回目を迎える「いじめゼロ宣言・子ども会議」について、議場等を使用した子ども議会として開催した。当日は、一般の方も傍聴可能とした。

小・中学校の児童・生徒の代表が会し、中学校各生徒会からの取組と課題等を報告し合い、児童・生徒が主体となった、各学校でのいじめの防止に関する取組やその成果について話し合った。

期 日 7月24日（水）

場 所 青梅市役所（議会棟）議場・大会議室

代 表 者 小学生32人、中学生21人

(8) 青梅市教育委員会伝統文化奨励表彰

青梅市における伝統文化の継承、発展および児童・生徒の郷土愛の育成に資することを目的とし、青梅市の伝統芸能を継承する活動に取り組んでいる児童・生徒を表彰した。

期 日 12月7日（土）

被表彰者 35人

（歳出 10 教 育 費）

(9) 教員の負担軽減に向けた人材の配置

副校長を補佐する非常勤職員を小学校5校、中学校2校に1名ずつ配置した。また、印刷や授業準備など教員の補助を行うスクール・サポート・スタッフを小学校3校に2名ずつ、小学校14校、中学校9校に1名ずつ配置した。

さらに、従来の部活動顧問教員を補助する「部活動外部指導員」に加えて、部活動の技術指導や大会への引率等を職務とする「部活動指導員」を中学校8校に延べ12名配置した。

(10) 研修委託

ア 教職員研修

小・中学校教科研究 1,339千円

イ 研究指定校

年 度	学 校 名	研 究 主 題
H30・R元	霞 台 小	相手のことを思い・考え、学び合う児童の育成
H30・R元	友 田 小	主体的・対話的な学びに向けた授業づくり ～外国語・外国語活動を通して～
H30・R元	西 中	主体的・対話的で深い学びを充実させる授業改善 ～基礎的・基本的な知識および技能を確実に習得した生徒の育成を目指して～
R元・R2	今 井 小	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の創造
R元・R2	第 六 中	地域と連携した学校づくり

(11) スクールカウンセラー

東京都のスクールカウンセラー活用事業により、全小・中学校に週1日のスクールカウンセラーが配置され、不登校やいじめ、問題行動等の改善に努めた。

2 不登校対策支援事業経費

適応指導教室（ふれあい学級）

ふれあい学級においては、小学生3人と中学生35人の計38人に対し、不安や悩みについての教育相談や習熟の程度に応じた学習指導を行うとともに体験学習を3回実施し、在籍校に復帰できるように支援を行った。

3 英語特別指導関係経費

外国人英語指導助手の配置

国際社会に生きるために必要なコミュニケーション能力の育成と国際理解の基礎を培うため、市立小中学校全校に、外国人英語指導助手を配置した。なお、適応指導教室にも同様に配置した。

4 教職員研修等経費

教職員の資質および指導力の向上を図るとともに、各校が特色ある教育課程を編成するために各種研修会等を実施した。また、研究指定校により課題研究を実施した。

(1) 教職員研修等

(単位：回)

研修名	対象	回数	予定者数	受講者数	目的・趣旨
校長研修	校長	2	27	27	学校の組織、運営および管理に関する研修を通して、校長に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、各学校における様々な教育課題に対応する能力を育成する。研修テーマ「21世紀型学力について」「教師の職能成長のために、管理職として行うべきこと」
副校長研修	副校長	1	28	28	学校の組織、運営および管理に関する研修を通して、副校長に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、各学校における様々な教育課題に対応する能力を育成する。研修テーマ「地域、保護者との充実した連携を図るために、学校が行うべきこと」
教務主任会	教務主任	5	28	28	教務主任の職責や校内における教務主任の実務に関する研修、情報交換等を通して、教務主任としての資質や能力を高め、自覚を深めるとともに、教務主任としての力量の一層の向上を図る。研修テーマ「校務支援ソフトの円滑な活用について」
生活指導主任会	生活指導主任	11	28	28	青梅市の各小・中学校における生活指導上の諸問題の解決を図るために情報交換および研修を行い、具体的な問題の解決を図る。研修等を通して生活指導主任としての資質や能力を高め、自覚を深めるとともに、生活指導主任としての力量の一層の向上を図る。管外研修先【国際法務総合センター】
若手教員育成研修1年次	元年度採用教員	10	53	53	新任教員に対して教員としての使命感・幅広い知見、実践的指導力等を習得させるとともに保護者・市民の期待や要請に応えるため、社会の変化に伴う教育課題の解決に対応できる資質の向上を目指す。宿泊先【大学セミナーハウス（八王子市）】
若手教員育成研修1年次（宿泊研修）	元年度採用教員	1	47	44	
若手教員育成研修2年次	30年度採用教員	3	20	20	教材研究、指導計画の立案、評価等の検討および研究の進め方について実践的に研修を行い、2年目を迎えた教員の指導力および資質の向上を図る。
若手教員育成研修3年次	29年度採用教員	3	33	33	教材研究、指導計画の立案等の授業研究および、外部との連携・折衝力等の研修を行い、3年目を迎えた教員の指導力および資質の向上を図る。
市内視察研修	元年度採用教員	1	39	39	本市に新規採用された小・中学校の教員を対象に、青梅の自然・歴史・文化について体験的に研修し、社会科、理科、生活科等の授業や校外学習等に青梅の様々な資産を活用する。
中学校進路指導主任会	進路指導主任	2	11	11	進路指導主任の職責を自覚し、各学校におけるキャリア教育の円滑な推進のために、各学校の取組についての情報交換や研修を通して、必要な資質や能力を高める。

(歳出 10 教育費)

研修名	対象	回数	予定者数	受講者数	目的・趣旨
新任主幹教諭研修	元年度新任主幹教諭	1	6	6	主幹教諭の職責や学校の組織的な運営等に関する研修を通して、主幹教諭に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、将来管理職として学校経営を担う人材としての資質、能力を育成する。
人権教育研修	人権教育推進担当教諭	5	28	28	青梅市における学校・地域の実態や人権教育推進上の課題に即して、教育内容・方法の改善・充実を図るための研究・協議を行うとともに、教員の人権意識・人権感覚の啓発を推進する。また、資料集「人権教育プログラム」や人権教育推進校の研究成果の活用を図る。
学校教育相談研修	元年度採用教員の希望者	2	28	28	学校における教育相談活動の充実、児童・生徒の側に立った授業の推進等、教育相談的手法を生かした教育活動の一層の充実を図り、多様化する問題行動や学校不適応等の予防と解決に向けた資質や能力の向上を図る。
情報セキュリティ研修 (未受講者対象研修)	元年度元採用教員	3	108	104	学校における情報資産を安全かつ適切に取り扱うための情報保護の重要性を理解し、基礎的な情報セキュリティ対策の理解・実践を図る。
情報セキュリティ研修 (管理職対象研修)	校副校長	2	30	27	市内外の情報セキュリティ動向や情報セキュリティ監査等について周知し、セルフチェックによる振り返りを実施することで、情報セキュリティ対策の継続的実践を図る。
特別支援教育理解研修	特別支援教育担当教諭	1	101	101	特別支援教育についての理解を深めるための研修を実施し、通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童・生徒への指導に活用させるとともに、各校における特別支援教育を推進させる。
教育経営研修	副校長 主幹教諭	1	47	47	小・中学校の副校長および主幹教諭を対象に、青梅市における喫緊の教育課題について研修を深める。 研修テーマ「いじめ対策について学校が行うべきこと いじめ被害者の声から学ぶ」
情報教育推進委員会	情報教育推進委員	2	28	28	情報機器等の積極的な活用により、情報を積極的に発信するための基礎的な能力の育成や多方面からの情報収集による教育の質的改善・充実を図る。
水泳指導研修	水泳指導担当教諭	1	28	28	安全な水泳指導のあり方と事故防止について研修を実施するとともに都が実施した中央講習会の内容の伝達を通して、最新の水泳指導の考え方や進め方について伝達講習を実施し、円滑な水泳指導に資する。
普通救命講習	元年度採用希望教諭	1	34	34	事故発生時に備え、普通救命講習（AED講習を含む。）を実施する。
教育課題研修	主幹教諭	2	33	33	本事業は4市1郡の共催事業として実施し、西多摩地域における教育課題について、その課題解決の方向や具体的な方策についての理解を深め、学校改善に資する。 研修テーマ「これからの時代を見据えた生活指導の在り方について」「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と学習評価」

研 修 名	対 象	回 数	予 定 者 数	受 講 者 数	目 的 ・ 趣 旨
中堅教諭等資 質向上研修Ⅰ	在職期間が 10年に達した 教 員	8	16	16	教育公務員特例法にもとづき、教諭等としての在職期間が10年に達した教員に対し、学習指導、生活指導・進路指導に関する指導力の向上、教育公務員としての資質向上のために研修を実施する。
特別支援教育 コーディネーター 研 修	特別支援教育 コーディネーター	2	15	15	東京都および青梅市内の各学校における特別支援教育の実施状況について理解するとともに、講義・演習、情報交換や協議を通してコーディネーターとして各校における特別支援教育を推進させるための資質や能力の育成を図る。
英 語 推 進 会 委 員 会	外 国 語 活 動 ・ 外 国 語 担 当 教 諭	5	27	27	各校の取組について情報交換を行うことで、AETの効果的な活用等、外国語科、外国語活動の充実を図る。 小学校外国語活動の推進に関する研修を通して、求められる指導力の向上やAETの効果的な活用ができるようにする。
食育リーダー 連 絡 会	食育担当教諭	1	27	27	食育リーダーを中心とした校内委員会等による取組の充実や食に関する指導を推進するため、食育リーダーの育成を図る。 各学校における取組状況にもとづき課題を明確にし、改善策を協議することで各校における指導の一層の推進を図る。
柔道（武道） 研 修	保 健 体 育 科 教 諭	1	4	4	中学校学習指導要領（平成20年3月告示）において必修化された保健体育科の体育分野の内容「武道」について、基礎的な知識や技能等に関する柔道研修を実施し、教員の指導力の向上を図る。

(2) 校内研修

ア 教育目標を達成するため、各学校が児童・生徒の実態に応じた教育課題を取り上げ、実践研究を中心に校内研修を実施した。

イ 警察等と連携し、薬物乱用防止教室を全校で実施した。

(3) その他の研修

学校における様々な教育課題への対応や、教員の指導力向上を図ることを目的とし、次の委員会を設置した。

ア 人権教育推進委員会

イ 道徳教育推進委員会

ウ 学力向上推進委員会

エ 健康体力向上推進委員会

5 小・中学生の主張大会開催経費

(1) 第15回青梅市小・中学生の主張大会の開催

将来の夢や生き方、身近な生活や社会に対する考え方、郷土への思いなどをテーマに、市内在住小学5・6年生および中学生から3,117点の応募があった。1次、2次審査を通過した、小学生6人、中学生10人の計16人が発表し、発表内容により、青梅市長賞、青梅市教育委員会賞、審査委員特別賞を授与した。

ア 期 日 12月7日(土)

イ 会 場 文化交流センター

ウ 受賞者

(ア) 青梅市長賞

	人数	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
小学生	1	新町小	6年	菅原 千紘	「障害者」の表記から考える社会のあり方
中学生	2	第七中	2年	川口 然	「成木の未来を考える」
		吹上中	3年	都 南織	捉え方ひとつで

(イ) 青梅市教育委員会賞

	人数	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
小学生	2	新町小	6年	日野 耕輔	豊かな青梅を目指して
		第二小	5年	宮崎 心花	人のために役に立つこと
中学生	2	第六中	2年	並木 美蘭	平和への思い
		吹上中	1年	乙津 絢音	将来の自分

(ウ) 審査委員特別賞

	人数	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
小学生	3	第二小	6年	中野 生羅	青梅の人が意識をもち続けるために
		河辺小	5年	後藤 愛奈	これからの地球のために、エコ活動!
		第四小	6年	成田 凌	地域のつながりの大切さ
中学生	6	第三中	3年	渥美 結月	AIが及ぼす未来
		第二中	2年	田中 佐和	「真実を繋ぐ」
		霞台中	1年	蓮尾 結姫	もしもの世界
		第三中	3年	戸邊 愛菜	ハンドルを握ったら
		西中	3年	鈴木 来望	七十四年前からの「お守り」
		第三中	3年	関 拓麻	将来の夢へ向かって

(エ) 入場者数 133人

6 学びと心の育成事業経費

学力向上・いじめ防止を主な目的とし、地域と学校に誇りと夢をもって、たくましく次代を切り開いていく児童・生徒を育成するため、各学校の裁量を生かした「学びと心の育成事業」を通して、郷土に根ざした特色ある教育活動の推進を図った。

小学校

学校名	事業名	実施内容
第一小	①「学校ふるさと」事業 ②「学力向上」事業 ③「登校支援」事業	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸体験・自然体験 ・伝統文化体験（楽器） ・読書活動（ファミリー読書・チャレンジ読書） ・登校支援
第二小	「学校大好き、地域大好き、青梅大好き」かがやけ 二小の子！	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（学習支援員の配置等） ・いじめ防止、登校支援 ・読書活動 ・自然体験
第三小	①表現活動の推進 ②起業家教育の推進 ③読書活動の推進 ④理数教育の充実 ⑤健康・体力向上 ⑥環境教育の充実 ⑦学校環境の改善整備	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽体験（金管バンド、ダンス） ・読書活動（図書購入） ・講演会の実施（理科、起業家教育） ・園芸体験・自然体験
第四小	豊かな情操とたくましい体をはぐくむ教育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽体験（金管バンド演奏） ・読書活動（読み聞かせ等） ・体力向上 ・清掃活動（全力そうじの取組等） ・園芸体験
第五小	「五小 学びと心プロジェクト」～よさを輝かせ、ともに高め合う子の育成～	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上 ・園芸体験 ・講演会の実施（盲導犬説明会等） ・伝統文化体験
第六小	広がれ世界 伸びゆく三田っ子～地域と共に、学力・体力・環境の向上をめざして～	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（学習支援員の配置等） ・読書活動 ・いじめ防止、登校支援 ・体力向上 ・清掃活動 ・伝統文化体験（お囃子等）
第七小	学力向上を目指し、特色あふれる地域との連携を生かしたプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（学力テストの実施） ・防災教育（避難所開設訓練） ・読書活動（読み聞かせ） ・自然体験
成木小	感性豊かな成木っ子～豊かな感性を養う活動を通して、生き生き表現する子どもを育てる～	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽体験（ブラスバンド講師招へい） ・読書活動
河辺小	輝け河辺っ子 地域とともに	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（指導講師の招へい、教材の充実） ・環境教育・自然体験 ・体力向上（用具の充実） ・教育相談室の整備

学校名	事業名	実施内容
新町小	「学び高めあう新町の子供たち」学力向上を図るとともに、豊かな心、健やかな体力をはぐくみ、たくましく生きる力を高める	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（講師の招へい、教材の充実） ・読書活動 ・農業、園芸体験
霞台小	子供の学びと心を豊かにする教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ対策（Q Uテストの実施） ・学力向上（講師の招へい）
友田小	友田小 学力向上推進プラン	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上 ・読書活動 ・伝統文化体験（稲作、わらぼうり作り等）
今井小	今井小学校 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学力、体力向上（講師の招へい） ・音楽体験（金管バンド、楽器の充実） ・読書活動 ・園芸体験・自然体験
若草小	豊かな学びの場 わかくさ	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽体験（講師の招へい） ・読書活動（講師の招へい、図書購入） ・園芸体験
藤橋小	学び高めあう藤橋の子供たち	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（支援員の配置等） ・読書活動（図書環境整備） ・体力向上（用具の充実） ・園芸体験（学級園整備等）
吹上小	児童の体験を重視した 学力向上と心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学力、体力向上（教具の充実、講師の招へい） ・園芸活動 ・伝統文化体験（陶芸、水墨画、昔遊び等） ・いじめ対策（相談窓口の整備）
東小	心わくわく「おしゃれ村」 体験2019	<ul style="list-style-type: none"> ・農業・園芸体験 ・調理・創作活動 ・学力向上

中学校

学校名	事業名	実施内容
第一中	青梅一中 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動（朝読書の実施等） ・地域学習（講師の招へい） ・清掃活動 ・いじめ防止（校内研修会）
第二中	学びと心の育成事業推進委員会「育もう輝く希望の芽」	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動（感想文コンクールの実施、支援員の配置等） ・登校支援（仲間たちと励ましあう活動）
第三中	キラリ振る舞い三中生 育成プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（支援員の配置、教員の充実） ・農業、園芸体験 ・心の相談アンケート、講演会の実施
西中	青梅市立西中学校・ 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動（蔵書の充実） ・学力向上（放課後学習支援員） ・不登校対策
第六中	主体的・対話的で深い 学びを実現し、若竹の ように伸びゆく六中生	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（復習確認テスト） ・自然、農業体験 ・伝統文化体験（琴奏法）

学校名	事業名	実施内容
第七中	七中心豊かな人材育成活動（学力向上、環境整備、体力向上、スポーツ推進）	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（学習ドリル） ・伝統文化体験（三味線、水墨画） ・環境教育（ホテルの学習会） ・体力向上（用具の充実）
霞台中	青梅市立霞台中学校「花いっぱい笑顔いっぱい霞台」活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上（学習支援員の配置） ・園芸体験
吹上中	「知・徳・体」と「感性豊かな」吹上中生の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・読書活動 ・校内整備（植栽、用具の充実等） ・放課後教室の開催、講師の招へい
新町中	「自分も他人も大切に する心のふれあう新町 中学校」	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と子供の学習支援員の配置 ・体力向上（用具の充実） ・清掃活動 ・伝統文化体験（茶道）
泉中	学びと心の泉	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育（植栽、ビオトープ観察） ・読書活動（用具の充実等） ・体力向上、学力向上（教具の充実）
東中	学びと心の体験活動	<ul style="list-style-type: none"> ・体力向上（剣道講師） ・園芸体験 ・講演会の実施（福祉体験）

7 学力向上対策事業経費

(1) 放課後等の補習事業「ステップアップクラス」

「青梅市学力向上対策事業」のうち、放課後等の補習事業として、小学校16校・中学校10校で「ステップアップクラス」を実施した。

(2) 土曜日の補習事業「サタデークラス」

「青梅市学力向上対策事業」のうち、土曜日の補習事業として、国語、算数、数学等の補習教室を民間事業者に委託して実施する「サタデークラス」を開催した。会場を市民センター等6か所とし、対象者は学区に限らず青梅市在住の小学4年生から中学3年生までとした。各会場で土曜日に年間17～18回ずつ実施し、延べ2,530人の参加があった。

「サタデークラス」会場別参加人数

実施場所	実施回数	延べ参加人数	実施場所	実施回数	延べ参加人数
文化交流センター	18	303	新町市民センター	18	418
長淵市民センター	17	477	河辺市民センター	18	338
大門市民センター	18	569	合 計		
梅郷市民センター	18	425			

8 教育情報システム経費

昨年度に導入した統合型校務支援システムおよび出退勤管理システムの運用を開始した。

また、教員（校務）用パソコンを更新した。

（歳出 10 教育費）

○ 学 校 給 食 費 (7 6 8 , 2 7 5 , 7 2 2 円) [学校給食センター]

1 給食センター経費

(1) 青梅市立学校給食センター運営審議会委員 開催回数 5回

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 手塚幸子	教育委員会委員	9.30退任	森泉旬子	知識経験者	7.5退任
◎ 百合陽子	教育委員会委員	10.5就任	清水省吾		7.6就任
佐藤広明	学 校 長	7.5退任	大山高広		3.31退任
武下正弘		7.6就任	片平潤一		4.1就任
○ 中嶋太			田中三広		
高橋章次			渡辺淳一	保護者代表	7.5退任
○ 川窪公夫		10.4退任	石上憲志郎		7.5退任
青山隆志		10.5就任	大越浩		7.6就任
		輿石隆行	7.6就任		

任期：令和元年9月1日～令和3年8月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 給食人員、給食費（保護者負担額）等 (人員は令和元年5月1日現在)

区 分	給食人員	月 額	年間給食基本回数	給食期間	
小 学 校	6,757 人	低学年	185 回	4.9～2.28	
		中学年			3,700 円
		高学年			3,850 円
中 学 校	3,576 人	4,000 円		4.8～2.28	
合 計	10,333 人	4,700 円	新型コロナウイルス感染拡大防止対策による学校臨時休業に伴い3月の給食提供を休止した。		

(3) 学校給食センター施設整備基本計画策定委託 (単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約工期
青梅市学校給食センター施設整備基本計画策定支援業務委託	新学校給食センターの施設整備基本計画策定に伴う支援業務	9,240	玉野総合コンサルタント(株)東京支店	7.9～3.31

(4) 保存食等原材料費負担金 (単位：千円)

区 分	負 担 食 数	金 額	備 考
小 学 校	低学年	月 20人分	月額 3,700 円
	中学年	月 20人分	月額 3,850 円
	高学年	月 20人分	月額 4,000 円
中 学 校	月 16人分	752	月額 4,700 円
合 計	月 76人分	3,062	

(5) 学校給食用食材購入費補助金

(単位：人、千円)

区 分	児 童 ・ 生 徒 人 員	金 額	備 考
小 学 校	6,084	11,468	1人当たり13円 145回
中 学 校	3,148	5,934	
合 計	9,232	17,402	

(6) 学校給食費徴収金口座振替手数料交付金

(単位：人、千円)

区 分	児 童 ・ 生 徒 延 人 員	金 額	備 考
小 学 校	62,259	679	1人当たり 上半期10.8円 下半期11円
中 学 校	30,937	337	
合 計	93,196	1,016	

2 学校給食センター施設整備経費

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	契 約 金 額	受 注 者	契 約 工 期
藤橋調理場ボイラー 改 修 工 事	炉筒煙管ボイラー2基を 小型貫流ボイラーに入れ 替えるための改修工事	29,484	(株)青和施設 工 業 所	5.17 ～9.10
藤橋調理場ガス配管 改 修 工 事	ボイラー改修工事に伴う ガス配管改修工事	4,737	青梅ガス(株)	5.31 ～9.10

○ 私 立 学 校 費 (388,970,419円)

[子育て推進課]

私立幼稚園等の園児の保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を目的として園児の保護者に対し補助金を交付した。

幼稚園教員の資質向上を目的とした研修、心を育む保育の充実・向上を目的とした事業、教材等の整備など、幼児教育の充実を図ることを目的とした補助金、および私立幼稚園への就園促進を目的とした未就園児事業を行うための補助金を私立幼稚園協会に交付した。

市内私立幼稚園

(令和元年5月1日現在、単位：人)

幼 稚 園 名	設 置 主 体	園 長 名	所 在 地	園 児 定 員	実 員
青 梅	学校法人	横 山 牧 人	河辺町7-2-3	100	50
四 恩	学校法人	築 山 滋	天ヶ瀬町1032	330	100
福 島 学 園	学校法人	福 島 賢	千ヶ瀬町6-763	400	105
聖 母	学校法人	枡 山 重 子	勝沼1-197-1	150	48
青 梅 あ け ぼ の	学校法人	大 谷 唯 信	梅郷3-904-3	100	28
ね む の き	個 人	塩 野 治	新町2-33-4	315	123
合 計				1,395	454

(歳出 10 教 育 費)

1 私立幼稚園助成経費

(1) 青梅市私立幼稚園協会補助金

(単位：千円)

名 称	補 助 金 額	備 考
私立幼稚園協会教員研修補助金	1,176	教員1人当たり24,000円×49人
私立幼稚園協会心を育む保育実施補助金	782	施設割 1園100,000円×6園 園児数割 1人400円×454人
私立幼稚園教育環境整備費補助金	963	施設割 1園100,000円×6園 園児数割 1人800円×454人
私立幼稚園就園促進事業補助金	1,152	事業1回 8,000円×144回 当 たり

(2) 青梅市私立幼稚園等園児の保護者に対する補助金

ア 幼稚園就園奨励費補助金

幼稚園就園に伴う保護者の経済的負担を軽減するため、市民税の所得割額等に応じ7階層に分類し、補助金を交付した。(対象となる園児は、幼稚園に通園する園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に通園する園児は対象とならない。)なお、令和元年10月1日以降は幼児教育・保育無償化に伴い、補助金は廃止された。

(ア) 所得階層別交付内訳

(単位：人、千円)

階 層 区 分	対 象 園 児 数	交 付 額
生 活 保 護 世 帯	2	176
市 民 税 非 課 税 世 帯 市 民 税 所 得 割 非 課 税 世 帯	27	3,571
市 民 税 非 課 税 世 帯 市 民 税 所 得 割 非 課 税 世 帯 の うち、ひ と り 親 等 世 帯	11	1,513
市 民 税 所 得 割 額 が 77,100 円 以 下 の 世 帯	23	2,603
市 民 税 所 得 割 額 が 77,100 円 以 下 の 世 帯 の うち、ひ と り 親 等 世 帯	4	548
市 民 税 所 得 割 額 が 211,200 円 以 下 の 世 帯	278	14,338
市 民 税 所 得 割 額 が 211,200 円 を 超 え る 世 帯	78	6,404
合 計	423	29,153

(国庫補助金9,717千円、市補助額19,436千円)

(イ) 年齢別交付内訳

(単位：人)

年 齢	市 内 幼 稚 園	市 外 幼 稚 園	合 計
5 歳 児	54	73	127
4 歳 児	66	72	138
3 歳 児	51	77	128
満 3 歳 児	12	18	30
合 計	183	240	423

イ 私立幼稚園等園児保護者補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の経済的負担を軽減するため、市民税の所得割額等に応じ6階層に分類し、補助金を交付した。

(ア) 総括表

(単位：人、千円)

区 分		対象園児数	市 補 助	都 補 助	合 計
市 内	幼 稚 園	200	6,312	5,408	11,720
	新制度移行幼稚園	301	8,848	9,280	18,128
	認定こども園	5	125	84	209
	類似幼児施設	28	5,416	565	5,981
市 外	幼 稚 園	316	12,470	8,663	21,133
	新制度移行幼稚園	10	285	242	527
	認定こども園	14	325	303	628
	類似幼児施設	15	482	0	482
合 計		889	34,263	24,545	58,808

(イ) 所得階層別交付内訳

(単位：人、千円)

階 層 区 分	対 象 園 児 数	交 付 額
生活保護世帯 市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	54	3,200
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	54	3,981
市民税所得割額が77,100円以下の世帯のうち、ひとり親等世帯	11	449
市民税所得割額が 211,200円以下の世帯	485	34,933
市民税所得割額が 256,300円以下の世帯	105	7,141
市民税所得割額が 256,300円を超える世帯	180	9,104
合 計	889	58,808

(ウ) 年齢別交付内訳

(単位：人)

年 齢	市 内				市 外				合 計
	幼稚園	新制度幼稚園	認定こども園	類似幼児施設	幼稚園	新制度幼稚園	認定こども園	類似幼児施設	
5 歳 児	61	87	2	9	97	3	4	4	267
4 歳 児	65	106	2	10	95	4	5	5	292
3 歳 児	52	78	1	7	91	3	5	6	243
満3歳児	22	30	0	2	33	0	0	0	87
合 計	200	301	5	28	316	10	14	15	889

(歳出 10 教育費)

ウ 私立幼稚園等入園料補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の入園時の経済的負担を軽減するため、入園料補助金を交付した。(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
5 歳 児	6	10,000円	60
4 歳 児	17		166
3 歳 児	189		1,843
満 3 歳 児	86		836
合 計	298		2,905

※ ただし、入園料が補助金額を下回る場合には、入園料の額を限度額とする。

エ 幼稚園施設等利用費補助金

私立幼稚園等の園児の保護者の保育料の負担を軽減するため、幼稚園施設等利用費補助金を交付した。(対象となる園児は、幼稚園に通園する園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に通園する園児は対象とされない。)(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
5 歳 児	159	308,400円	23,809
4 歳 児	164		24,577
3 歳 児	146		21,686
満 3 歳 児	56		7,196
合 計	525		77,268

※ ただし、保育料が補助金額を下回る場合には、保育料の額を上限とする。

オ 実費徴収にかかる補足給付事業費補助金

私立幼稚園等の園児で、市民税所得割額が77,100円以下の世帯または全所得階層の第3子以降の子どもに対し、給食費および日用品等の購入等に要する費用の一部を月額4,500円の範囲で交付した。(対象となる園児は、幼稚園に通園する園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に通園する園児は対象とされない。)(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児 数	交 付 額
5 歳 児	10	154
4 歳 児	12	100
3 歳 児	14	227
満 3 歳 児	7	79
合 計	43	560

カ 預かり保育利用費補助金

私立幼稚園等の園児の保護者の預かり保育料の負担を軽減するため、保育の必要性の認定を受けた園児を対象に、利用日数に応じて日額450円、月額11,300円(満3歳児は非課税世帯のみ対象で月額16,300円)の範囲で補助金を交付した。

(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児	交 付 額
5 歳 児	75	1,484
4 歳 児	91	1,732
3 歳 児	51	1,013
満 3 歳 児	1	1
合 計	218	4,230

2 私立幼稚園事業経費

施設型給付費負担金

(単位：人、千円)

区 分	延 人 数	金 額	
1 号 認 定	青 梅 幼 稚 園	629	54,664
	四 恩 幼 稚 園	1,301	79,904
	ねむのき幼稚園	1,452	70,974
	市 外 幼 稚 園	91	5,952
合 計	3,473	211,494	

小 学 校 費

983,206,766円

○ 小 学 校 総 務 費 (648,907,292円)

[教育総務課]

1 学校施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
吹上小学校トイレ 改修設計委託	吹上小学校校舎既存トイレ の改修に伴う実施設計	3,283	新井設計(株)	6.21 ～1.31
第三小学校ほか8校 特別教室等空調機 整備設計委託	第三小、第四小、第六小、 成木小、河辺小、霞台小、 新町小、若草小、藤橋小の 特別教室、管理諸室空調機 整備に伴う実施設計	7,416	(株)ケージーケー	8.6 ～2.17
吹上小学校アスベスト 含有調査委託	吹上小学校の外壁仕上げ塗 材等のアスベスト含有調査	42	(株)日立パワーソリュー ションズプロダクト ソリューション第2営業部	10.8 ～11.8
吹上小学校アスベスト 含有調査委託	吹上小学校の換気設備部材 のアスベスト含有調査	9	環境保全(株) 東京支店	12.13 ～1.17
合 計	4 件	10,750		

(歳出 10 教育費)

(2) 整備工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
第四小学校 トイレ改修工事	校舎内トイレの床、壁、天井、トイレブース、給排水および電気設備の改修工事	93,500	島崎建設(株)	6.11 ～11.15
新町小学校 トイレ改修工事	校舎内トイレの床、壁、天井、トイレブース、給排水および電気設備の改修工事	100,429	佐久間建設(株) 青梅支店	6.7 ～11.15
第一小学校学童前および 渡り廊下トイレ改修工事	地下2階学童前および地下1階渡り廊下トイレの衛生器具の改修工事	1,298	(株)青和施設工業所	1.8 ～3.13
第三小学校校舎 非構造部材 耐震化工事	校舎南面の外壁および窓ガラス落下防止のための耐震化工事	21,236	(株)原美装	5.31 ～9.13
成木小学校屋外 排水管改修工事	校舎北側屋外污水管および雑排水管の更新工事	3,135	師岡設備工業(株)	1.17 ～3.13
合計	5件	219,598		

(3) その他小学校施設整備工事

(単位：千円)

学校名	工事内容	契約金額
第一小	体育館水飲み流し設置工事ほか1件	1,135
第二小	学級菜園舗装改修工事	1,080
第三小	防火シャッター危害防止装置設置工事ほか2件	1,902
第四小	屋上防水部分改修工事	972
第六小	校舎外壁補修工事	1,156
成木小	屋内運動場アルミ製建具開閉装置改修工事	783
河辺小	雨漏り補修工事ほか1件	779
新町小	ガス漏れ受信機取替工事	753
友田小	屋内運動場防水改修工事ほか1件	1,760
今井小	ろ過ポンプ取替工事	480
若草小	ろ過機改修工事ほか2件	4,082
藤橋小	水晶式親時計・屋外子時計取替工事	698
吹上小	特別支援学級改修工事ほか1件	1,566
その他	新町・若草小学校放送設備改修工事	477
合計	22件	17,623

(4) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

修繕名称	予算額	元年度支払額	翌年度繰越額	計
第一小学校校舎 南面外壁修繕	21,978	0	21,978	21,978

○ 小 学 校 学 務 費 (1 0 2 , 9 9 5 , 4 5 8 円)

[学務課]

1 保健衛生経費

(1) 各種検診実施状況

(単位：人)

検 診 名	対 象	区 分			
		受 診 者	精密検査受診者	要医療・観察	
結 核 検 診	全 学 年	6,037	8	0	
心 臓 病 検 診	1 学 年	受 診 者	二次受診者	心電図異常	要医療・観察
		941	16	8	7
耳 鼻 咽 喉 科 検 診	全 学 年	受 診 者		要 医 療 ・ 観 察	
		5,888		2,613	
眼 科 検 診	全 学 年	受 診 者		要 医 療 ・ 観 察	
		5,995		1,095	
腎 臓 病 等 検 診 (尿検査)	全 学 年	受 診 者	二 次 受 診 者	三 次 受 診 者	
		6,053	156	腎臓病 37 糖尿病 2	
歯 科 検 診	全 学 年	受 診 者		永 久 歯 の う 歯 経 験 者	
		6,015		705	
脊 柱 ・ 胸 郭 お よ び 四 肢 の 検 査	全 学 年	受 診 者		脊 柱 ・ 胸 郭 ・ 四 肢 異 常	
		6,033		33	
	5 学 年	モアレ検査受診者	二 次 受 診 者	要 医 療 ・ 観 察	
		1,068	5	67	

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入状況

(単位：円、人、千円)

対 象	種 別	掛金単価	加入者数	金 額
全 学 年	一 般 児 童	935	5,642	5,276
	準要保護児童	705	305	215
	要保護児童	45	137	6
	追加加入者	945	17	16
	合 計		6,101	5,513

2 就学困難児童就学奨励経費

(単位：人、千円)

区 分	人 員	金 額	区 分	人 員	金 額
学 用 品 費	666	8,582	林 間 、 移 動 教 室 費	202	2,017
特 別 扶 助 費	171	5,608	医 療 費	2	3
給 食 費	663	24,633	通 学 費	5	144
校 外 活 動 費	598	1,250	合 計		42,237

(歳出 10 教 育 費)

○ 小学校特別支援教育費 (47,638,470円)

[学務課]

特別支援学級（知的障害、言語・難聴、情緒障害）経費

1 児童宿泊学習

宿泊を通して基本的な生活習慣を身に付けさせ、身辺自立の確立を図るとともに、
集団生活の中で協調性・自主性を伸ばすことを目的として実施した。

(単位：人、千円)

学校名	種別	参加児童数	宿泊地	金額
第一小	知的	18	埼玉県秩父郡長瀨町 7.3～7.4	329
第三小		37	山梨県北杜市 7.3～7.4	465
第四小		33	山梨県甲府市 11.14～11.15	229
第二小	情緒 (固定)	40	山梨県北杜市 6.27～6.28	497
若草小		76	神奈川県川崎市 10.17～10.18	749
合計		204		2,269

2 特別支援学級（通級による指導）への通級状況

(令和元年5月1日現在、単位：人)

学校名	種別	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
河辺小	難聴	0	1	0	2	1	1	5
	言語	5	9	5	12	11	5	47
合計		5	10	5	14	12	6	52

3 特別支援教室の利用状況

(令和元年5月1日現在、単位：人)

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
第四小	拠点校	2	4	2	4	3	3	18
第七小	巡回校	0	2	0	0	2	1	5
成木小	巡回校	0	0	1	1	1	0	3
吹上小	巡回校	2	1	2	5	2	7	19
第六小	拠点校	1	1	2	1	2	4	11
第一小	巡回校	1	1	4	1	5	4	16
第五小	巡回校	4	5	2	5	6	13	35
霞台小	拠点校	0	1	4	2	4	0	11
新町小	巡回校	3	3	9	2	2	3	22
若草小	巡回校	1	3	1	2	2	4	13
友田小	拠点校	1	2	2	3	6	3	17
第二小	巡回校	1	2	3	1	2	1	10
河辺小	巡回校	2	5	5	8	8	2	30
藤橋小	拠点校	1	2	7	4	3	1	18
第三小	巡回校	3	2	2	1	0	2	10
今井小	巡回校	2	2	2	1	7	1	15
合計		24	36	48	41	55	49	253

○ 小 学 校 指 導 費 (1 8 3 , 6 6 5 , 5 4 6 円)

[指導室]

1 各種行事实施等経費

各種行事委託

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
音 楽 鑑 賞 教 室	985	福生市民会館 (6.21)
諸 行 事 児 童 派 遣	767	各種スポーツ大会等
合 計	1,752	

2 移動教室実施経費

移動教室児童保護者助成

小学校6年生を対象とした移動教室の実施に際し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

目 的 地	実 施 校 数	人 員	助 成 単 価	金 額
日 光 方 面	15 校	1,028 人	22,300 円	22,980 千円
富 士 五 湖 方 面	1 校	71 人	22,300 円	1,583 千円
合 計	16 校	1,099 人		24,563 千円

※ 小規模校は24,300円

3 教育情報システム経費

コンピュータ機器の整備

区 分	金 額	説 明
電 子 計 算 機 器 賃 借 料	78,259千円	パソコン、プリンタ等

4 教材整備経費

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
教 育 振 興 経 費	15,718	
備 品 購 入 費	15,718	
図 書 購 入 費	7,875	図書室用図書 (児童・職員用)
教 材 等 購 入 費	7,843	
教 材 等	6,943	楽器、卓上糸のこ盤、跳び箱等
理 科 教 育 教 材	900	理科設備
教 材 整 備 経 費	1,257	
備 品 購 入 費	1,257	ミシン、体操マット、楽器等
合 計	16,975	

(歳出 10 教 育 費)

中 学 校 費

7 6 1 , 1 7 4 , 1 5 4 円

○ 中 学 校 総 務 費 (5 2 0 , 1 3 4 , 8 8 7 円)

[教育総務課]

1 各 学 校 管 理 経 費

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
第七中学校管理経費	865	
会 場 借 上 料	701	民間温水プール借り上げ（水泳授業等の実施） 水泳授業日数 5日 夏季水泳指導日数 1日 利用生徒延べ人数 231名
自 動 車 借 上 料	164	民間バス借り上げ バス利用日数 4日

2 学 校 施 設 整 備 経 費

(1) 委 託 業 務

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契 約 金 額	受 注 者	契 約 期 間
第一中学校トイレ改修設計委託	第一中学校校舎内既存トイレの改修に伴う実施設計	2,988	新井設計(株)	6.21 ～1.31
第六中学校および吹上中学校トイレ改修設計委託	第六中学校および吹上中学校校舎既存トイレの改修に伴う実施設計	5,720	新井設計(株)	8.27 ～3.13
第一中学校アスベスト含有調査委託	第一中学校の外壁仕上げ塗材等のアスベスト含有調査委託	166	(株)日立パワーソリューションズプロダクトソリューション第2営業部	10.8 ～11.8
第六中学校ほか2校アスベスト含有調査委託	第一中、第六中、吹上中の外壁仕上げ塗材等のアスベスト含有調査委託	254	環境保全(株)東京支店	12.13 ～1.17
合 計	4 件	9,128		

(2) 整 備 工 事

(単位：千円)

工 事 名 称	工 事 内 容	契 約 金 額	受 注 者	契 約 工 期
第二中学校トイレ改修工事	校舎内トイレの床、壁、天井、トイレブース、給排水および電気設備の改修工事	127,380	(株)島田組	6.25 ～12.16
霞台中学校トイレ改修工事	校舎内トイレの床、壁、天井、トイレブース、給排水および電気設備の改修工事	83,930	井戸鉄建(株)	6.11 ～11.15
霞台中学校特別支援教室整備工事	2階物理室を特別支援教室に改修するための工事	10,260	師岡設備工業(株)	6.18 ～9.13
第六中学校特別支援教室整備工事	1階かわせみ教室を特別支援教室に改修するための工事	1,296	井戸鉄建(株)	6.19 ～9.6

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
第六中学校 特別支援教室 整備電気設備工事	1階かわせみ教室を特別支援教室に改修するための電気設備工事	1,296	(株)多摩電設	6.19 ～9.6
第六中学校 特別支援教室 整備機械設備工事	1階かわせみ教室を特別支援教室に改修するための機械設備工事	1,280	荒田管工(株)	6.19 ～9.6
吹上中学校 特別支援教室 整備工事	1階普通教室を特別支援教室に改修するための工事	957	阿部建設(株)	6.19 ～9.6
吹上中学校 特別支援教室 整備電気設備工事	1階普通教室を特別支援教室に改修するための電気設備工事	426	(有)須崎電気工事	6.19 ～9.6
新町中学校 特別支援教室 整備工事	2階数学室を特別支援教室に改修するための工事	1,080	佐久間建設(株) 青梅支店	6.19 ～9.6
泉中学校 特別支援教室 整備工事	3階教材室を特別支援教室に改修するための工事	702	佐久間建設(株) 青梅支店	6.19 ～9.6
泉中学校 特別支援教室 整備電気設備工事	3階教材室を特別支援教室に改修するための電気設備工事	871	(株)荒井電業社	6.19 ～9.6
新町中学校 テニスコート整備工事	校庭中庭にテニスコート1面を整備するための工事	2,480	(株)グリーンスポーツ建設	6.21 ～9.13
新町中学校 テニスコート解体工事	借地にあったテニスコート2面の撤去および整地するための工事	3,498	宮崎土建	11.1 ～1.25
合計	13件	235,456		

(3) その他中学校施設整備工事

(単位：千円)

学校名	工事内容	契約金額
第一中	保健室空調機改修工事	1,298
第二中	プールのトイレ排水管改修工事ほか2件	4,728
第三中	雨漏り補修工事ほか1件	1,548
西中	テニスコート支柱補修工事	324
第六中	数学・英語教室空調機設置工事ほか1件	2,580
霞台中	消火栓配管改修工事ほか2件	3,885
吹上中	雨漏り補修工事ほか1件	1,619
新町中	校庭整備工事ほか2件	2,119
合計	17件	18,101

(歳出 10 教育費)

1 保健衛生経費

(1) 各種検診実施状況

(単位：人)

検 診 名	対 象	区 分			
		受 診 者	精密検査受診者	要医療・観察	
結 核 検 診	全 学 年	3,052		2	0
		受 診 者	二次受診者	心電図異常	要医療・観察
心 臓 病 検 診	1 学 年	1,041	32	20	2
		受 診 者		要 医 療 ・ 観 察	
耳 鼻 咽 喉 科 検 診	全 学 年	3,157		1,513	
		受 診 者		要 医 療 ・ 観 察	
眼 科 検 診	全 学 年	3,033		500	
		受 診 者	二次受診者	三次受診者	
腎 臓 病 等 検 診 (尿検査)	全 学 年	3,038	181	腎臓病 51 糖尿病 0	
		受 診 者		永 久 歯 の う 歯 経 験 者	
歯 科 検 診	全 学 年	3,011		1,050	
		受 診 者		脊 柱 ・ 胸 郭 ・ 四 肢 異 常	
脊 柱 ・ 胸 郭 お よ び 四 肢 の 検 査	全 学 年	3,025		54	
		モアレ検査受診者	二次受診者	要 医 療 ・ 観 察	
	1 学 年	970	15	100	

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入状況

(単位：円、人、千円)

対 象	種 別	掛金単価	加入者数	金 額
全 学 年	一 般 生 徒	935	2,905	2,716
	準 要 保 護 生 徒	705	158	111
	要 保 護 生 徒	45	85	4
	追 加 加 入 者	945	5	5
	合 計		3,153	2,836

2 就学困難生徒就学奨励経費

(単位：人、千円)

区 分	人 員	金 額	区 分	人 員	金 額
学 用 品 費	420	9,659	修 学 旅 行 支 度 金	128	985
特 別 扶 助 費	273	9,887	林 間 、 移 動 教 室 費	127	4,648
給 食 費	398	16,808	医 療 費	1	1
校 外 活 動 費	197	703	通 学 費	10	560
修 学 旅 行 費	153	9,467	合 計		52,718

○ 中学校特別支援教育費 (24,629,807円)

[学務課]

特別支援学級（知的障害、情緒障害）経費

1 生徒宿泊学習

宿泊を通して、生活習慣の確立を図るとともに、家庭から離れて集団生活を体験することにより、社会に適応し自立するための能力を高めることを目的として実施した。

(単位：人、千円)

学校名	種別	参加生徒数	宿 泊 地	金 額
第二中	知的	19	静岡県賀茂郡松崎町 7.9～7.11	523
霞台中		33	静岡県賀茂郡松崎町 7.2～7.4	816
第一中	情緒 (固定)	9	東京都八王子市 11.12～11.13	163
吹上中		11	東京都新宿区 11.28～11.29	108
泉中		29	東京都八王子市 12.4～12.6	273
合計		101		1,883

2 特別支援学級（通級による指導）への通級状況

(令和元年5月1日現在、単位：人)

学校名	種別	1年	2年	3年	合計
第三中	情緒 (通級)	8	12	13	33

3 特別支援教室の利用状況

(令和元年5月1日現在、単位：人)

学校名	区分	1年	2年	3年	合計
第一中	拠点校	1	2	11	14
第二中	巡回校	7	0	0	7
西中	巡回校	4	1	2	7
第七中	巡回校	0	0	0	0
合計		12	3	13	28

○ 中学校指導費 (133,022,607円)

[指導室]

1 各種行事实施等経費

各種行事委託

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
音楽鑑賞教室	1,828	福生市民会館(7.5)
修学旅行	1,246	京都・奈良方面等
生徒体育行事	43	駅伝大会等
諸行事生徒派遣	10,811	中学校体育連盟・中学校吹奏楽連盟主催の全国大会、都大会、第8ブロック大会等
合 計	13,928	

2 移動教室実施経費

移動教室生徒保護者助成

中学校の移動教室に際し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

区 分	実施校数	人 員	助成単価	金 額
中学校	9校	812人	2,900円	2,355千円

3 教育情報システム経費

コンピュータ機器の整備

区 分	金 額	説 明
電子計算機器賃借料	40,670千円	パソコン、プリンタ等

4 教材整備経費

教材備品の整備

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
教育振興経費	13,212	
備品購入費	13,212	
図書購入費	6,551	図書室用図書(生徒・職員用)
教材等購入費	6,661	
教材等	6,147	楽器、軟式バット、ミシン等
理科教育教材	514	理科設備
教材整備経費	1,191	
備品購入費	1,191	柔道用畳、顕微鏡照明装置、楽器等
合 計	14,403	

教 職 員

教職員異動状況

1 校長

(1) 内転

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
31. 4. 1	第 一 小	鎌 田 博 志	成 木 小	
〃	第 六 小	中 野 和 人	藤 橋 小	
〃	藤 橋 小	塚 田 直 樹	新 町 小	昇 任
〃	吹 上 中	田 中 明 子	霞 台 中	昇 任

(2) 転入

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
31. 4. 1	成 木 小	荒 井 雄 一	八王子市立城山小	昇 任
〃	第 七 中	平 岡 直 実	八王子市立川口中	昇 任
〃	泉 中	山 本 巖	新島村立新島中	

(3) 退職

発令年月日	所 属 校	氏 名	備 考
2. 3. 31	今 井 小	増 田 優 子	定年退職・令和2年度再任用
〃	第 一 中	儘 田 文 雄	定年退職・令和2年度再任用
〃	第 二 中	高 橋 章 次	定年退職・令和2年度再任用
〃	第 三 中	川 窪 公 夫	定年退職・令和2年度再任用
〃	第 六 中	市 川 晃	再 任 用 退 職

2 副校長

(1) 内転

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
31. 4. 1	第 三 小	森 田 彰	若 草 小	
〃	若 草 小	宮 部 吉 一	第 三 小	
〃	泉 中	糸 井 一 雄	東 中	

(2) 転入

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
31. 4. 1	新 町 小	三 木 哲 文	羽村市立羽村東小	
〃	友 田 小	見 米 葉 記	昭島市立拝島第一小	昇 任
〃	吹 上 小	雑 賀 亜 希	あきる野市教育委員会	昇 任
〃	東 小	山 本 美 早	小金井市立小金井第四小	昇 任
〃	第 二 中	後 藤 英 二	町田市立町田第一中	昇 任
〃	第 六 中	佐 藤 正 和	福生市立福生第四小	
〃	霞 台 中	仙 浪 辰 郎	府中市立浅間中	昇 任
〃	東 中	脇 本 達 也	日野市立日野第一中	
元. 7. 1	第 四 小	岡 田 信 一 郎	町田市立成瀬台小	昇 任

(3) 転出

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
31. 4. 1	八王子市立川口小	牧 野 光	第 一 小	昇 任
〃	あきる野市立秋多中	板 山 寛 久	第 二 中	昇 任
元. 10. 16	国分寺市立第六小	大 島 清 和	第 三 中	昇 任

(4) 退職

発令年月日	所 属 校	氏 名	備 考
2. 3. 31	第 六 小	田 中 明 子	定 年 退 職
〃	第 七 小	山 田 一 幸	定年退職・令和2年度再任用
〃	成 木 小	奥 山 玉 美	定 年 退 職
〃	第 七 中	尾 川 尚 之	定 年 退 職
〃	新 町 中	一 色 真 史	定年退職・令和2年度再任用

3 4 級職（主幹・指導教諭）

（単位：人）

	自校昇任	内転昇任	内 転	転 入	転 出	退 職	備 考
小 学 校	6	0	0	3	0	1	
中 学 校	0	0	0	0	1	2	

※ 退職は、令和2年2月15日付、令和2年3月31日付発令

4 主任教諭

（単位：人）

	自校昇任	内転昇任	内 転	転 入	転 出	退 職	備 考
小 学 校	5	0	5	6	8	5	
中 学 校	9	0	2	11	11	4	

※ 退職は、令和2年3月31日付発令

5 教諭、事務職員および栄養士

（単位：人）

		内 転	転 入	転 出	新 採	退 職	備 考
教 諭	小学校	0	10	19	29	2	
	中学校	0	10	22	24	8	
事 務 員	小学校	5	2	1	0	0	
	中学校	1	2	0	0	1	
栄 養 士		1	1	0	0	1	
合 計		7	25	42	53	12	

※ 内転は平成31年4月1日付、令和元年8月1日付発令、退職は令和元年11月23日付、令和2年1月31日付、令和2年2月29日付、令和2年3月31日付発令

社会教育費

817,943,137円

○ 社会教育費 (107,858,921円)

[社会教育課]

1 社会教育委員経費

(1) 社会教育委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
武下正弘	学校教育	4.18退任	飛田雪人	社会教育	
藤原輝正		4.19就任	○金子万里子	家庭教育	
神山敬章			横手多喜子		
市川幸次	社会教育		◎宮野良一	学識経験者	
栗原郁夫			園田陽子		
小花紀彦		8.15退任			
吉野康一		8.16就任			

任期：平成30年5月14日～令和2年5月13日 ◎は議長、○は副議長

(2) 社会教育委員会議開催回数 7回

(3) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

ア 役員会 6回 理事会 2回

イ 第1ブロック研修会

期日	内容	テーマ	会場	参加者
10.26	講演会等	学びを通して自然との共生をめざし、人と地域のつながりを促す社会教育の推進	日の出町ひのでグリーンプラザ	台風被害のため中止

ウ 交流大会

期日	内容	テーマ	会場	参加者
12.14	各ブロック研修会実施報告等	学びと活動の循環をつくる～「つながり」と「地域課題の解決」を促す社会教育の推進	三鷹市公会堂光のホール	4人

(4) 関東甲信越静社会教育研究大会

期日	内容	研究主題	会場	延参加者
11.7 11.8	シンポジウム 分科会等	あなたは どう生きる？ 人生100年時代！～主役はあなた 明るく心豊かな社会の実現～	埼玉県川越市ウェスタ川越	11人

(歳出 10 教育費)

2 青少年委員経費

(1) 青少年委員

氏名	選出学校区	備考	氏名	選出学校区	備考
内田紀弘	第一小		久保一利	河辺小	4.30退任
広瀬善規	第二小		岡部真紀		5.1就任
増田透	第三小		阿多洋和	新町小	
豊田奨	第四小		○高野一樹	霞台小	
◎菅尚美	第五小		奈良野佳世子	友田小	
柳澤裕之	第六小	4.30退任	中山誠一	今井小	
渡辺淳一		5.1就任	青柳智宏	若草小	4.30退任
橋本敏樹	第七小	4.30退任	古賀勝		5.1就任
小野寺洋智		5.1就任	○佐藤直美	藤橋小	
白井敬子	成木小		樋口篤史	吹上小	

任期：令和元年5月1日～令和3年4月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 青少年委員協議会開催回数 12回

(3) 研修会

ア 委員研修

期日	内容	会場	参加者
2.11	管内研修	東青梅市民センター	16人

イ 第3ブロック研修

期日	内容	会場	参加者
9.28	ボッチャ体験	瑞穂中央体育館	10人

(4) 自主事業

期日	事業名	会場	参加者
5.12	ます釣りにチャレンジ！2019	成木市民センターほか	37人
10.6	集まれおうめっ子！ パラスポーツにトライ！の巻	成木市民センター	8人

3 生涯学習推進経費

(1) 青梅市生涯学習推進本部会議開催回数 2回

(2) 生涯学習推進市民会議

ア 生涯学習推進市民会議委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
横手良夫	学識経験者		須田保宏	団体代表者	5.10退任
増田優子			篠田俊男		5.11就任
菅勇真			松永康宏		6.13退任
塩野麻理			唐津直樹		6.14就任
栗原郁夫			◎林義巳		
東慎次	団体代表者		沖山恵子		
小椋勝宏			大野友江		
○増子ますみ			加藤知恵		
戸井田圭子					

任期：平成30年10月1日～令和2年9月30日 ◎は議長、○は副議長

イ 生涯学習推進市民会議開催回数 3回

ウ 管外視察研修

期日	研修視察先	参加者
10.16	府中市市民活動センター プラッツ ルミエール府中 府中市市民会館	9人

(3) 生涯学習だよりの発行

生涯学習だよりを年4回、各1,500部発行し、市内外の学習事業や催し物の周知を図った。

(4) 生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度

登録者数

(単位：人、団体)

体系	文化系	体育系	合計
個人	59	12	71
団体	2	0	2

(5) 生涯学習サークル登録団体状況

(単位：団体)

文化系	体育系	合計
103	31	134

(歳出 10 教育費)

(6) 青梅市生涯学習まちづくり出前講座

生涯学習の一助として、市職員や関係機関職員が講師となり市民のところに向向いて市の施策や情報および技術的知識等を生かした講座を実施した。

日 程	内 容	担 当 課	延受講者
4.24 ～3.24	「青梅の姉妹都市～ボッパルトについて～」以下57講座	秘書広報課以下14課 青梅消防署、青梅警察署、 関東財務局、西多摩保健所、 東京公共嘱託登記司法書士協会	2,173人

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3.24開催予定の1講座が中止となった。

(7) 行事傷害補償制度

社会教育課が主催する各種行事中の事故等による傷害を補償するため、前年度に引き続き公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。

保険適用件数 0件

(8) 補助金

公共ホール等使用料助成金交付実績

交付件数 4件 交付金額 210千円

4 成人式開催経費

成人式

(単位：人)

期 日	対 象 者			会 場
	総 数	出席者数	生 年 月 日	
1.13	1,320	1,012	平成11年4月2日 ～平成12年4月1日	総合体育館

5 生涯学習事業経費

生涯学習事業の開催にあたっては、一部を公益財団法人青梅佐藤財団と連携し、共催で実施した。

(1) 乳幼児教育・家庭教育の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
5.25	家庭教育講演会 「あなたが守る こどもの安全～かけがえのない命を守るために今、私たちにできること～」	久米洋子 吉田由美子 星野綾子 藤井久美子	市役所	29
7.5	青梅私立幼稚園父母会連合会共催講演会 「遊びが育む子どもの力」	栗原久美子	霞共益会館	235
7.5	(公財)青梅佐藤財団共催事業 1時間の小さな演奏会	アンサンブル プラムス	文化交流 センター	144
7.27	家庭教育講演会 「こどものやる気を引き出す！家族の応援(エール)」	神山敬章	市役所	36
11.24	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 むかし食育体験～味噌の蔵出し体験～	青梅食育クラブ	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	18

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
11.30	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 初めてのダンス～パプリカ～を踊ろう！！	中 島 理 絵	文 化 交 流 セ ン タ ー	31
1.18	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 親子で楽しむ人形劇体験	劇 団 ころぼっくる	市 役 所	47
2. 2	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 むかし食育体験～味噌づくり教室～	青梅食育クラブ	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	55
3.21	家庭教育講演会 「がまんする力はどのようにして育つのか～子どものいやいやとしつけ～」	大 河 原 美 以	四 恩 幼 稚 園	新型コロナ ウイルス感 染拡大防止 のため中止
3.25～3.27 (全3回)	春休み！あーとであそぼう！ (青梅市民センター共催)	持 田 晃 子 片 谷 茜 沼 倉 智 弓 鈴 木 緑 三	文 化 交 流 セ ン タ ー	新型コロナ ウイルス感 染拡大防止 のため延期

(2) 家庭・学校・地域の連携

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
6.15～6.29 (全3回)	楽しい先生が教える！水墨画教室	若 林 博 司	第 七 中 学 校	72人

(3) 豊かに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
4.25	市民大学 特別展「国宝 東寺－空海と仏像曼荼羅」関連文化講演会	丸 山 士 郎	市 役 所	164
6.8～11.23 (全5回)	手影絵ワークショップ	飯 田 周 一	文 化 交 流 セ ン タ ー	66
6.25	子どもに、孫に、私のために！ ～作ってみよう！手作りパン～	高 橋 藤 美	東青梅市民 セ ン タ ー	21
7.6～ 8.10 (全2回)	初心者のかき作り講習会	清 水 高 志 山 崎 徳 信	梅 郷 市 民 セ ン タ ー	16
7.13	テレビマンと学ぶ！ テレビ朝日日出前講座「体験してみよう！～テレビの仕事～」	小 林 正	市 役 所	25
7.29	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 夏休み子ども陶芸教室 in 明星大学	長 島 小 春	明 星 大 学 青 梅 校	24
7.30	国際理解講座公開講座 夏の特別教室～邦楽囃子教室～	福原百之助ほか	文 化 交 流 セ ン タ ー	20
8. 4	国際理解講座公開講座 夏の特別教室～英語で料理教室～	ラ ダ ン ナ ・ ス ピ ベ イ ほか	東青梅市民 セ ン タ ー	37
8. 7	国際理解講座公開講座 夏の特別教室～茶道教室～	滝澤咲子ほか	文 化 交 流 セ ン タ ー	37
8.10	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ のぞいてみよう！植物の体！（生物）	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	9
8.21	映画「二宮金次郎」青梅特別試写会	五 十 嵐 匠	文 化 交 流 セ ン タ ー	277

(歳出 10 教 育 費)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
8.24	(公財)青梅佐藤財団共済事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ ころがる・まわる・ゆれるーふしぎな 動きの科学ー (物理)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	19
8.29	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 見分けろ！白い粉の化学 (化学)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	10
9. 1～ 9.29 (全5回)	おいでよ！みんなのあそびばへ フォークギター講座	柳 川 幹 司 五 十 嵐 稔	文 化 交 流 セ ン タ ー	48
9. 7	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 笑ってタメになる！善ちゃんのサイエ ンスショー	北 沢 善 一	文 化 交 流 セ ン タ ー	500
10.19	(公財)青梅佐藤財団共催事業 国際理解講座公開講座 「千田健太氏講演会～夢の実現に向け て～」	千 田 健 太	文 化 交 流 セ ン タ ー	61
10.20～12.18 (全4回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「陶芸を始めよう！初めての手びねり」	長 島 小 春 塩 野 麻 理	明 星 大 学 青 梅 校	37
10.26～11.30 (全6回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「木彫を楽しむ 干支を彫ろう！」	榎 戸 項 右 衛 門 塩 野 麻 理	明 星 大 学 青 梅 校	70
11. 2	(公財)青梅佐藤財団共催事業 青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「ストーリーテラーと影絵劇 ～生きた影絵の物語～」	劇 団 ス タ ジ オ ラ イ フ	長 淵 市 民 セ ン タ ー	62
1.24	大きな声でストレス解消！ はじめての吟詠体験	東 旭 心	文 化 交 流 セ ン タ ー	22
1.26	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 レザークラフトで小銭入れを作ろう！	大 久 保 勝 枝	文 化 交 流 セ ン タ ー	5
2. 1	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！サイエンスファミリー 科学の最先端を見よう！バスツアー	羽 田 ク ロ ノ ゲ ー ト	羽 田 ク ロ ノ ゲ ー ト ほ か	39
2. 6	市民大学 特別展「出雲と大和」関連文化講演会	山 本 亮	市 役 所	175
2.22	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 線香花火を作ってみよう！	青 沼 巖	文 化 交 流 セ ン タ ー	12
2.23	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 プログラミングを体験しよう！	宮 本 香 里	文 化 交 流 セ ン タ ー	9
2.29	(公財)青梅佐藤財団共催事業 ネッツたまぐーセンター特別講演会 中西進氏講演会 ～梅花に寄せる万葉の心～	中 西 進	文 化 交 流 セ ン タ ー	新型コロナ ウ イ ル ス 感 染 拡 大 防 止 の ため 延 期

(4) とともに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
6. 9	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 異文化体験「英語で楽しむポーランド 料理」	ゴ ー シ ャ ・ ス ノ ウ	新 町 市 民 セ ン タ ー	24
10.23	発達障害の特性と支援 ー具体的な事例からー (学務課共催)	石 井 麻 衣	市 役 所	76

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
12. 1	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 異文化体験「英語で楽しむメキシコ料理」	リンダ・ エアーズ	東青梅市民 センター	21
2. 7～ 2. 14 (全2回)	女性向けパワーアップ講座 「ワークを通じて わたらしい働き 方を考える」(市民活動推進課共催)	岩 嶋 寿 子	文 化 交 流 セ ン タ ー	10
2. 9	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 英語で楽しむエクササイズ	ラダンナ・ スピベイ	文 化 交 流 セ ン タ ー	14
2. 28～ 3. 6 (全2回)	女性向けパワーアップ講座 「いま、わたしのワーク・ライフ・ balan スを見つめなおす」(市民活動推進課共催)	岩 嶋 寿 子	市 役 所	新型コロナ ウイルス感 染拡大防止 のため中止

(5) 健やかに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
9. 7～ 9. 21 (全3回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 「作業療法学生による認知症予防講 座」	鎌田小百合 多摩リハビリ テーション学院 専門学校学生	市 役 所	46
9. 20	(一社)青梅市体育協会共催事業 ピラティス～呼吸法と共に体幹を鍛える ～	三 和 由香利	総合体育館	64
1. 19	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 お正月太り解消 強い身体を作ってダ イエットしよう！ ヨガ&ピラティス ～呼吸法と共に体幹を鍛える～	中 島 理 絵	文 化 交 流 セ ン タ ー	47

(6) 暮らしやすい環境のための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
4. 21～11. 10 (全9回)	平成31年度農業・食育体験教室	青梅食育クラブ ほか	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	423
11. 16～11. 17 (全2回)	新町ウォーク2019 「～新町村の成立と人々のくらし～」 (新町市民センター共催)	角 田 清 美	新 町 市 民 セ ン タ ー 他	14
3. 21	新町ウォーク 「春風散歩 野鳥探しに出掛けよ う！」(新町市民センター共催)	日本野鳥の会 奥多摩支部	新 町 市 民 セ ン タ ー 他	新型コロナ ウイルス感 染拡大防止 のため中止

(7) 推進体制づくり

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	参加者数
5. 11～ 5. 12	生涯学習フェスティバル ～釜の淵新緑祭2019～	41 事 業	釜 の 淵 公 園 内 ほか	3,830人

(8) おうめ子ども俳句コンテスト

期 日	行 事 名	会 場	投 句 数	入 選 数
11. 9	第16回おうめ子ども俳句コンテスト表彰式	文 化 交 流 セ ン タ ー	3,592句	29句

(歳出 10 教 育 費)

(9) 学校施設（音楽室）開放

市民の生涯学習の振興を図るため、市内小・中学校の音楽室を開放した。

(単位：団体、回、人)

開放施設	利用登録団体数	延利用回数	延利用者数
今井小学校	2	3	45
第二中学校	2	0	0

(10) 視聴覚ライブラリー操作講習会

ア 16ミリ発声映写機操作講習会

期日	修了証交付	会場	講師等
3.12	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催中止	市役所	社会教育課職員

イ ビデオプロジェクター操作講習会

(単位：人)

期日	修了証交付数	会場	講師
8.23	4	市役所	社会教育課職員
2.27	6	市役所	

6 児童合唱団等育成経費

(1) 市民合唱団

期日	行事名	会場	入場者数
12.28	第54回定期演奏会	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	300人

(2) 青少年吹奏楽団

期日	行事名	会場	入場者数
12.15	第50回定期演奏会	福生市民会館	300人

(3) 児童合唱団

期日	行事名	会場	入場者数
9.8	第42回定期演奏会	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	250人

7 青少年リーダー育成経費

青少年リーダー育成研修会

期間	会場	延参加者数	指導者等
6.16～8.25 (全7回)	市役所 国立赤城青少年交流の家ほか	275人	小学校教諭 青少年委員ほか

8 国際理解講座開催経費

(1) 小学生講座（(公財)青梅佐藤財団共催事業）

期日	内容	会場	受講者数	講師
5.18～3.7 (全20回)	英会話講座 文化講座	市役所ほか	小学4年生 19人 小学5年生 23人 小学6年生 31人 計 73人	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

※最終日（閉講式）は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止

(2) 中学・高校生講座（（公財）青梅佐藤財団共催事業）

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.18～3.7 (全20回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほ か	中学1年生 8人 中学2年生 9人 中学3年生 8人 高校3年生 1人 計 26人	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

※最終日（閉講式）は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止

(3) 外国人日本語講座（（公財）青梅佐藤財団共催事業）

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.15～11.16 (全18回)	正しい日本語の学習 音声・文字・助詞	東 青 梅 セ ン タ ー ビ ル	11人	砂 岡 三 知 子 三 木 薫

9 子ども体験塾事業経費

子ども体験塾 「アートであそぶ夏休み！」

羽村市、瑞穂町と合同で実施した。

(単位：人)

期 日	事 業 名	会 場	延参加者数
8.4、8.5 8.6 (全6回)	ワークショップ「おえかき水族館」	瑞穂ビューパーク・スカイホール 文化交流センター 羽村市生涯学習センターゆとろぎ	164
8.7	おもしろアート講演会「目から見る不思議～錯視とアート～」	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	73

10 放課後子ども教室推進事業経費

(1) 放課後子ども教室推進事業運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
青山鉄兵	学 識 経 験 者	7.9退任	大瀬仁美	学 童 ク ラ ブ 関 係 者	7.9退任
風間みどり		7.10就任	空野優子		7.10就任
中嶋太	学 校 関 係 者		高里千秋		7.9退任
金子万里子	社 会 教 育 関 係 者		杉山香奈		7.10就任
◎高野一樹			○星野綾子	実 施 コ ー デ ィ ネ ー タ ー	
横川眞澄	児 童 福 祉 関 係 者	7.9退任	塚本智信	行 政 関 係 者	
桑田早苗		7.10就任	石川裕之		
市川喜久芳	地 域 住 民 関 係 者	7.9退任	吉澤武司		8.8退任
山中章		7.10就任	加藤博之		8.9就任
中野英臣	P T A 関 係 者	7.9退任			
大島慎史		7.10就任			

任期：令和元年7月10日～令和3年7月9日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 放課後子ども教室推進事業運営委員会開催回数 3回

(歳出 10 教 育 費)

(3) おうめ放課後子ども教室「夕やけランド」活動実績

(単位：人)

実施校	期 日	活 動 内 容	活 動 場 所	延参加者数
第一小	4.17～2.26 (全36回)	自主学习、工作、折り紙、 バスケットボール、ドッジボール ほか	体育館、校庭、絵本の森	1,489
第二小	4.22～2.26 (全40回)	自主学习、工作、ぬり絵、 ドッジボール、バドミントン ほか	体育館、校庭、 メディアルーム	1,306
第三小	4.17～2.26 (全33回)	自主学习、工作、折り紙、 フラフープ、バドミントン ほか	体育館、校庭	672
第四小	4.22～2.28 (全74回)	自主学习、工作、紙芝居、読み聞かせ、 卓球、サッカー ほか	体育館、校庭、 ランチルーム、視聴覚室	2,119
第五小	4.10～2.28 (全105回)	自主学习、工作、囲碁、手芸、 バドミントン、卓球 ほか	体育館、校庭、教室、 合科室	3,501
第六小	4.17～2.26 (全29回)	自主学习、工作、折り紙、跳び箱、 マット、バドミントン ほか	体育館、校庭、 ミーティングルーム	633
第七小	4.15～2.28 (全93回)	自主学习、工作、紙芝居、 ボール遊び、バスケットボール ほか	体育館、校庭、教室	2,740
成木小	4.10～2.26 (全38回)	自主学习、工作、折り紙、 ドッジボール、バドミントン ほか	体育館、校庭、図書室、 ミーティングルーム	587
河辺小	4.10～2.26 (全27回)	自主学习、読書、工作、縄跳び、 バスケットボール ほか	体育館、校庭	1,071
新町小	5.15～2.12 (全17回)	自主学习、工作、折り紙、 大縄跳び、ドッジボール ほか	体育館、校庭	913
霞台小	4.10～2.19 (全33回)	自主学习、工作、囲碁、将棋、 バドミントン、バスケットボール ほか	体育館、校庭、教室	563
友田小	5.15～2.27 (全34回)	自主学习、工作、折り紙、 卓球、バスケットボール ほか	体育館、校庭	1,142
今井小	4.17～2.19 (全31回)	自主学习、工作、将棋、 ドッジボール、バドミントン ほか	体育館、校庭	2,063
若草小	4.10～2.19 (全31回)	自主学习、工作、折り紙、 卓球、バドミントン ほか	体育館	1,293
藤橋小	4.10～2.26 (全37回)	自主学习、工作、昔遊び、 ドッジボール、ドッジビー ほか	体育館、校庭	853
吹上小	9.11～2.26 (全22回)	自主学习、工作、昔遊び、 ドッジボール、バドミントン ほか	体育館、校庭	372

11 釜の淵市民館管理経費

釜の淵市民館利用状況

利 用 者		稼 働 率	
利 用 回 数	利 用 人 員	使用可能回数	率
554回	3,844人	1,225回	45.2%

青梅市文化交流センター共用開始にともない、令和元年5月12日に閉館した。

12 永山ふれあいセンター管理経費

永山ふれあいセンター利用状況

(単位：回、人)

区 分	研修室・会議室等	多目的ホール	合 計
利用回数	309	133	442
利用人員	842	870	1,712

青梅市文化交流センター供用開始にともない、令和元年5月6日に閉館した。

13 御岳山ふれあいセンター管理経費

御岳山ふれあいセンター利用状況

(単位：回、人)

区 分	研 修 室	ス ポ ー ツ ホ ー ル	合 計
利用回数	46	79	125
利用人員	1,677	3,359	5,036

○ 文 化 事 業 費 (2,089,359円)

[社会教育課]

1 芸術文化奨励関係経費

芸術文化奨励賞受賞者

区 分	氏 名	該 当 事 項
書 道	下 笹 綺 子	第55回全日本書初め大覧覧会中学校の部「文部科学大臣賞」受賞
ダ ン ス	市立第三小学校 ダンスクラブ U n i t y 6	第7回全日本小中学生ダンスコンクールに出場決定
音 楽	市立第三小学校 金管バンドクラブ	全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会2020に東京都代表として出場決定
音 楽	市立第三中学校 吹 奏 楽 部	第24回日本管楽合奏コンテスト中学校B部門に出場
音 楽	市立第六中学校 吹 奏 楽 部	第24回日本管楽合奏コンテスト中学校S部門に出場
音 楽	市立吹上中学校 吹 奏 楽 部	第24回日本管楽合奏コンテスト中学校S部門に出場 第59回東京都中学校吹奏楽コンクール東日本部門で東京都代表として選出され、東日本学校吹奏楽大会に出場決定
音 楽	市立泉中学校 吹 奏 楽 部	第24回日本管楽合奏コンテスト中学校A部門に出場

2 総合文化祭開催経費

(1) 期間 10月13日～12月8日 参加団体 22団体 参加者数 7,695人(観覧者含む)

(2) 開催状況

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 市 二 胡 連 盟	二 胡 演 奏 会	10.14	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 市 合 唱 連 盟	合 唱 祭	10.20	福 生 市 民 会 館
青 梅 和 太 鼓 連 盟	和 太 鼓 演 奏	10.20	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 吟 詠 連 盟	吟 詠 の 集 い	10.24	〃

(歳出 10 教 育 費)

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 民 謡 愛 好 連 盟	民 謡 大 会	10.26	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 三 曲 連 盟	三 曲 演 奏 会	10.27	〃
青 梅 奇 術 連 盟	マ ジ ッ ク フ ェ ス テ ィ バ ル	11. 4	〃
青 梅 市 民 舞 踊 連 盟	民 舞 踊 大 会	11.10	〃
青 梅 子 ど も 音 楽 連 盟	み ん な の 音 楽 会	11.17	〃
青 梅 市 日 本 舞 踊 連 盟	日 本 舞 踊 公 演	12. 4	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー ゆ と ろ ぎ
青 梅 フ ラ ダ ン ス 連 盟	フ ラ ダ ン ス	12. 8	〃
青 梅 茶 道 連 盟	秋 の 茶 会	10.13	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 市 華 道 連 盟	華 道 展	10.18～10.20	〃
青 梅 短 歌 会	短 歌 大 会	10.19	〃
	短 歌 展	11.22～11.24	〃
青 梅 市 囲 碁 連 盟	囲 碁 大 会	10.20	〃
青 梅 市 書 道 連 盟	書 道 展	10.23～10.27	〃
青 梅 秋 香 会	菊 花 展	11. 1～11. 7	梅 郷 バ ス 停 前 市 有 地
		11. 3～11. 9	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 市 俳 句 連 盟	俳 句 大 会	11. 3	〃
	俳 句 展	11. 3～11. 9	〃
日 本 盆 栽 協 会 青 梅 支 部	盆 栽 展	11. 8～11.10	〃
青 梅 将 棋 連 盟	将 棋 大 会	11.10	〃
青 梅 美 術 協 会	美 術 展	11.12～11.17	〃
青 梅 陶 芸 連 盟	陶 芸 展	11.22～11.24	〃

○ 郷 土 博 物 館 費 (8 1 , 6 4 4 , 2 0 4 円) [文化課]

1 郷土博物館管理経費

(1) 郷土資料の収集および整理

収 集	電 算 入 力
7,425点 (民具類366点、文書等7,059点)	1,562点

(2) 収蔵資料の貸出し

資 料 名	貸 出 し 先	期 間	理 由
青梅鉄道資料 7点	立川市歴史民俗資料館	10.22～12.15	展示のため
洗濯板等 6点	青梅市立藤橋小学校	1.15～ 1.31	授業のため
石油ランプ等 5点	福生市郷土資料室	2. 1～ 3.31	展示のため
鉄兜 1点	羽村市郷土博物館	2.29～ 3.11	展示のため

(3) 第32回多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地区の25市町が参加し、郷土誌関係の出版物を展示し、多くの人々に紹介、希望者に頒布することを目的とした同フェアに参加した。

期 間	場 所	販 売 実 績
1. 18～19	立川市女性総合センター・AIM 1 Fギャラリー	『おうめ文化財さんぽ』など14点、計50冊 販売金額 38,850円

2 郷土博物館事業経費

(1) 展示事業

展 示 名	期 間	内 容
常設展「郷土のあゆみ展」	通 年	収蔵資料の中から青梅市域の自然や歴史、産業に関する資料を展示
企画展「青梅市の文化財住宅～民家と町屋のしくみ～」	4. 1～ 4. 7	市内の文化財住宅の写真や図面などを展示し、それぞれの建物の歴史や特徴について紹介
企画展「甲冑武具展～青梅ゆかりの品々を中心に～」	4. 20～ 6. 16	青梅にゆかりのある甲冑武具を中心に展示し、市内の甲冑武具の研究史について紹介
企画展「青梅のいきもの～みんなつながっている～」	6. 29～ 9. 23	哺乳類や鳥類のはく製などを展示し、市内に生息・生育する生き物を解説。「青梅ひとと生き物イキイキプラン」について紹介
企画展「青梅の織物～糸が紡ぐ今と昔～」	10. 5～ 1. 13	青梅の織物に関する文献資料や道具を展示し、市内における織物業の歴史などについて紹介
新収蔵品展2019	1. 25～ 3. 31	平成30年度に収蔵した資料を展示

(2) 普及事業

ア 博物館関連講座

(単位：人)

実施日	内 容	講 師	参加者数
5. 18	企画展関連講座「御嶽の鎧をめぐるー近代御嶽甲冑研究史ー」	齋 藤 慎 一	53
6. 9	「企画展甲冑武具展の展示解説講座」	齋 藤 慎 一	26
8. 31	「夜のいきもの観察会と展示解説」	久 保 田 繁 男	20
9. 1	企画展関連講座「御岳山のいきものがたり」	林 慶 二 郎	32
12. 7	企画展関連講座「大正末期における府是製糸株式会社の設立過程」	沖 川 伸 夫	37

イ 図録の発行

書 名	内 容	部 数	頒布価格
企画展「甲冑武具展～青梅ゆかりの品々を中心に～」図録	A5判 26頁	300部	300円
企画展「青梅の織物～糸が紡ぐ今と昔～」図録	A4判 33頁	300部	500円

ウ 学芸員および文化財解説ボランティア等による展示解説

時 期	団 体 数	団 体 内 訳	合 計
通年	28団体	小・中学校 (17団体1,151人)、一般 (11団体303人)	1,454人

(歳出 10 教 育 費)

エ 学芸員実習生の受入れ

期 間	目 的	実 習 内 容	指 導	実習生
8.6～8.17	学芸員資格取得のため	古文書の整理・分類や、展示替え作業など	博物館学芸員等職員	2人

(3) 博物館入館者数

(単位：人、日)

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備 考
4	1,806	26	10	1,243	25	個 人 15,210人 団 体 2,064人
5	2,877	27	11	1,652	26	
6	1,637	26	12	979	24	
7	1,167	26	1	873	24	月平均 1,440人
8	1,212	27	2	1,183	25	1日平均 56人
9	1,096	25	3	1,549	26	※10.12～13は台風第19号の影響により、臨時休館
合 計			17,274		307	

3 子ども体験塾事業経費

子ども発掘体験塾

羽村市と合同で実施した。

期 日	事 業 名	会 場	延参加者数
8.4～8.15 (全7回)	子ども発掘体験塾	大門市民センター(事前学習) 霞台遺跡(発掘体験) 羽村市郷土博物館(整理体験)	91人

4 文化財管理経費

(1) 指定文化財の管理公開

(単位：㎡、人)

指 定 区 分	名 称	規 模	入 館 者 数
国指定重要文化財	旧宮崎家住宅	80.8	9,105
都指定有形文化財	旧吉野家住宅	1,780.0	2,972
都指定有形民俗文化財	旧稲葉家住宅	447.8	2,521
都指定史跡	勝沼城跡	134,227.0	
	青梅新町の大井戸	2,121.0	
市指定史跡	今井城跡	7,675.0	
	藤橋城跡	5,480.0	
	櫓台ほか	1,926.0	
	岩蔵住居跡	121.5	
合 計		153,859.1	14,598

(2) 文化財の指定状況等

(単位：件)

国指定文化財	都指定文化財	市指定文化財	国登録文化財	合 計
17	48	135	6	206

5 文化財調査保護経費

(1) 青梅市文化財保護審議会

ア 青梅市文化財保護審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
◎ 河東 義之		保坂 一房	
○ 稲葉 政満		棚橋 正道	
山本 勉		久保田 正寿	
馬場 憲一		神庭 正則	
沖川 伸夫		西村 慎太郎	

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市文化財保護審議会開催回数 3回

(2) 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

ア 青梅市文化財保護指導員

氏名	備考	氏名	備考
角田 清美		田中 昌典	12.31退任
◎ 鈴木 晴也	12.31退任	御手洗 望	
三好 ゆき江		荒井 悦子	
○ 神森 正	1.1から副会長	塚田 直樹	1.1就任
○ 須崎 直洋	12.31退任	沖 祐昭	1.1就任
◎ 小島 みどり	1.1から会長	黒田 耕	1.1就任
東山 啓子			

任期：平成30年1月1日～令和元年12月31日、令和2年1月1日～令和3年12月31日

◎は連絡協議会会長、○は連絡協議会副会長

イ 青梅市文化財保護指導員連絡協議会開催回数 9回

ウ 視察・調査

開催日	主 内 容	参加委員
6.15～6.16	川越市立博物館や長瀬・秩父地区の文化財などを視察	8人
1.26	市内沢井地区から二俣尾地区にかけての文化財を視察	6人

エ 報告書等の刊行

名 称	内 容
「青梅市の文化遺産」	広報おうめに市内の文化遺産の紹介記事を掲載
指導員活動報告書第35号	多摩川中流域の漁労今昔、青梅におけるフセギの行事、サシバの渡り等を収録
文化財ニュース	文化財や自然等をテーマに月1回発行（第378号～第389号）

オ 普及活動

活 動 名 称	内 容
文化財・地域資料講演会	老壮大学等主催の講演会に、指導員が講師として延べ7回(7人)参加

カ わがまち青梅講座

(単位：人)

実施日	内 容	実施コース	講 師	参加者数
6. 8	草花かおる初夏の御岳山	御岳山駅～大塚山～富士峰園地～産安社～御岳ビジターセンター～馬場家御師住宅～神代ケヤキ～綾広水道碑～中西悟堂歌碑～武蔵御嶽神社～御嶽神社日本殿～神山霊土歌碑	須崎 直洋 御手洗 望	9
9.28	吹上トンネルから成木小学校へ	東青梅駅～旧吹上トンネル～吹上峠入口の石仏群～観音山の石灰石砕石場跡～赤仁田の石灰窯跡～旧天ヶ指共同墓地の石仏群～中河原～成木熊野神社～長全寺	角田 清美 東山 啓子	19
11. 3	御岳溪谷付近の文化財をめぐる	御嶽駅～御岳橋～慈恩寺～元禄14年の道標～青渭神社～雲慶院～北原白秋碑～寒山寺～福島家住宅～沢井八雲神社	三好 ゆき江 小島 みどり	29
合 計				57

(3) 指定文化財の普及事業

(単位：人)

実施期間	内 容	実 施 場 所	延 人 数
4.24～5.19	五月人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧吉野家住宅	1,558
2.21～3.8	雛人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	700
2.16、2.22～3.8		福島家住宅	480

(4) 文化財講座

(単位：人)

実 施 日	演 題	内 容	講 師	参加者数
5. 4	手作り甲冑の展示と試着体験	旧宮崎家住宅で手作り甲冑の展示会と試着体験	武州青梅三田弾正手作り甲冑隊	80
7.20、7.27、8. 4	夏休み親子かぶとづくり体験	かぶとの製作	武州青梅三田弾正手作り甲冑隊	5

(5) 東京文化財ウィーク2019

ア 東京文化財ウィーク2019

実施期間	内 容	公 開 場 所
10.26～11.4	東京都教育委員会と共催で実施する公開事業。市で管理する都指定文化財等を一般公開したほか、ガイドマップや解説カードを配布。	郷土博物館・旧宮崎家住宅・旧吉野家住宅・旧稲葉家住宅・御岳の神代ケヤキ・鈴法寺跡・青梅新町の大井戸

イ 東京文化財ウィーク関連企画

実施日	内 容	実施場所	講 師	参加者数
11. 4	福島家住宅と周辺をめぐる	福島家住宅ほか	小島 みどり	15

(6) 文化財解説ボランティア

事業名称	内 容
管外見学	ボランティアを育成するため、管外見学を2回実施し、延べ15人のボランティアが参加した。
解説活動	小学生の社会科見学等の際、郷土博物館や旧宮崎家住宅などを解説するため、12回実施し、延べ43人のボランティアが参加した。
学習会	郷土博物館の展示品等を学ぶため、8回実施し、延べ39人のボランティアが参加した。

(7) 市指定無形民俗文化財（獅子舞7件）に対する保存伝承の奨励

名 称	指 定 年 月 日	名 称	指 定 年 月 日
鹿島玉川神社獅子舞	昭和42.11.3	野上春日神社獅子舞	昭和42.11.3
友田御嶽神社獅子舞	昭和42.11.3	上成木高水山獅子舞	昭和42.11.3
成木熊野神社獅子舞	昭和42.11.3	梅郷獅子舞	昭和44.11.3
天之社獅子舞	昭和45.11.3		

(8) 市史史料集等の発行

(単位：部、円)

書 名	内 容	部 数	頒布価格
青梅市史史料集 第59号 「永久田家務本傳(三)」	A5判 250頁	300	800

6 埋蔵文化財調査保護経費

市内181か所の周知の埋蔵文化財について、各種開発に先駆けた事前の記録保存のための発掘調査を実施した。

(1) 遺跡確認などの照会・届出等

(単位：件)

照会件数	届出件数	確認発掘調査	立会い調査	慎重工事
286	42	6	32	4

(2) 確認発掘調査

(単位：㎡)

遺 跡 名	所 在 地	調 査 面 積	結 果
霞 台	大門2-205-1他	14.00	遺構なし
天ヶ瀬	天ヶ瀬町1191-5他	18.00	遺構なし
霞 台	野上町2-282-1一部他	110.00	住居跡
霞 台	野上町2-282-1一部他	5.00	遺構なし
霞 台	野上町2-279-1他	13.00	遺構なし
合 計		160.00	

(歳出 10 教 育 費)

7 指定文化財保存事業経費

(1) 指定文化財保存事業

(単位：千円)

文化財の名称	補助事業の内容	事業費	市補助金	備考
国指定重要文化財 観音寺本堂、阿弥陀堂、仁王門	防災設備の改修工事	35,586	2,846	市補助金 8/100
都指定天然記念物 塩船観音の大スギ	避雷針修繕工事	2,288	228	市補助金 1/10
都指定史跡 天寧寺境域	台風被害に伴う境域法 面保護工事	(27,500)	—	都単独補助で実施
市指定史跡 武蔵御嶽神社	皇御孫命社・東照社修 理	3,720	995	市補助金 1/3
合 計		41,594	4,069	

(2) 前年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

文化財の名称	内 容	30年度 支払額	元年度 支払額	契約期間
都指定史跡 海禅寺境域	台風被害の復旧工事	615	2,356	31.3.19 ～元.9.30

○ 美術館費 (68,088,364円)

[文化課]

1 美術館管理経費

(1) 青梅市美術館運営委員会

ア 青梅市美術館運営委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
実森浩明	学校教育関係	4.19退任	◎橋本善八	知識経験者	
荒井雄一		4.20就任	○佐川美智子		
横手多喜子	社会教育関係		塩野麻理		
井土俊郎					
持田晃子					

任期：平成30年10月7日～令和2年10月6日 ◎は委員長、○は副委員長

イ 青梅市美術館運営委員会開催回数 3回

2 美術館事業経費

(1) 展示事業

ア 展覧会および観覧者数

(単位：日、人)

展覧会名	会期	日数	観覧者数	内容	備考
館蔵企画展 「生誕100年 佐藤多持展」	4.6 ～5.26	45	1,207	1作家63点 佐藤多持の生誕100年に当たり、近隣施設と連携して所蔵する全作品を展示した。	
特別展 「中島潔 新しい風ー希望 明日へ生きるー」	6.22 ～9.1	62	5,266	1作家78点 中島潔は、独学で絵を学び、33歳で画家として独立し、NHKの「みんなのうた」のイメージ画として採用されて以来、そのぬくもりのある作風は人気を博し現在に至っている。本展では代表作から近作までを展示した。	
館蔵企画展 「裸体画の誘惑」	9.14 ～11.4	44	981	14作家74点 人体を描くこと、中でも女性の裸体画は芸術表現の一つとして、独特の存在感と魅力を放っている。本展では所蔵品の中から、女性の裸体を描いた日本画、洋画、素描、水彩作品を展示した。	※台風第19号の影響のため、10.12は臨時休館
共催展 「アートビューイング 2019ーARTの地産地消ー」	11.16 ～1.13	46	1,853	30作家81点 西多摩の作家たちと連携しながら、作品展示のみならず、ギャラリートークやワークショップ、小学校への出前授業なども行い、地域住民や学校教育との対話、交流も図った。	※全館展示
共催展 「青梅市小学校造形作品展」	1.25 ～1.26	2	2,785	約1,000点 市内各小学校の児童が制作した、図画工作作品を展示した。	
合計		199	(A) 12,092		1日平均61人

常設展示 小島善太郎、藤本能道作品 (年4回展示替え)

市役所展示 小島善太郎、藤本能道作品 本庁舎2階展示コーナー(年3回展示替え)

イ 貸出施設使用による展示等

(単位：回、日、人)

種別	開催数	日数	利用者数
一般展示等	10	80	4,786
美術館展示等	1	1	20
合計	11	81	(B) 4,806

美術館総入館者数 (A) + (B) = 16,898人

(歳出 10 教育費)

(2) 普及事業

(単位：回、人)

種 別	内 容	開催日	回数	講 師・出 演	延人員
実 技 講 座	アーティスト交流授業 会場：①河辺小学校 ②若草小学校 ③藤橋小学校 ④第七小学校 (各小学校児童)	① 7.16 ②10.15 ③10.18 ④10.31	4	①原田 丕 ②松本 隆 ③渋谷和良 ④鷹取麻利子	235
	親子向け実技講座 「デコトラづくり」 (3歳以上の子どもとその保護者)	8.11	2	美術館職員	20
	地元産の素材(青梅夜具地、テキスタイル、綿)などを使用した講座 (一般対象)	①11.24 ②12.7 ③12.15 ④1.11	4	①②③青梅夜具地 夕日色の会 ①② 青梅テキスタイル ④ 酢平☆	32
鑑 賞 講 座	館蔵企画展 ギャラリーガイド 「生誕100年 佐藤多持展」 (一般対象)	4.27 5.19	2	美術館学芸員	24
	特別展 ギャラリーガイド 「中島潔 新しい風ー希望 明日へ生きるー」 (一般対象)	7.20 8.25	2	美術館学芸員	44
	特別展 作家によるギャラリートーク&サイン会 「中島潔 新しい風 ー希望 明日へ生きるー」 (一般対象)	8.4	2	中島 潔	181
	館蔵企画展 ギャラリーガイド 「裸体画の誘惑」 (一般対象)	9.28 10.20	2	美術館学芸員	9
	共催展 参加作家によるギャラリートーク 「アートビューイング2019ーARTの地産地消ー」 (一般対象)	11.24 12.7 12.15 1.11	4	「アートビューイング2019ーARTの地産地消ー」参加作家	140
	共催展 美術鑑賞教室 「アートビューイング2019ーARTの地産地消ー」 (河辺小学校児童)	12.6	1	鈴木 斉	71
合 計			23		756

(3) 収蔵作品数

(単位：点)

	日本画	油彩	素描	版画	彫刻	工芸	書	合計
前年度末保有数	351	374	769	591	11	130	5	2,231
本年度中 増加分	購入	0	0	0	0	0	0	0
	寄贈	0	0	0	0	0	0	0
本年度末保有数	351	374	769	591	11	130	5	2,231

3 まるごとアート支援事業経費

市内で自主的な文化芸術活動を行う団体の事業を支援した。

(単位：千円)

事業名	団体名	補助金額
青梅プロムナードコンサート 秋季・春季企画	青梅プロムナードコンサート	235
わが町青梅「みたけ」を描こう 他2事業	青梅美術協会	57
ORIC祭	織区123	44
お箏の演奏会及びワークショップ	熙楽	14
合	計	350

○ 図書館費 (423,637,423円)

[社会教育課]

中央図書館と9分館をもって、図書等資料の充実と利用者への資料提供の迅速化を図り、生涯学習の中核施設として図書館活動の推進に努めた。

1 図書館管理運営経費

(1) 青梅市図書館運営協議会

ア 青梅市図書館運営協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
山崎尚史	学校教育関係者		宇津木繁	社会教育関係者	7.5退任
青山隆志		5.21退任	安藤壱		7.6就任
平岡直実		5.22就任	横手良夫	知識経験者	9.30退任
小花紀彦	9.30退任	村田由子	10.1就任		
園田陽子	社会教育関係者	10.1就任	○片岡元雄		
谷崎正江			◎沖川伸夫		

任期：令和元年10月1日～令和3年9月30日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市図書館運営協議会開催回数 3回

(歳出 10 教育費)

(2) 各図書館の状況

ア 実績

(ア) 図書館および図書の利用数

(単位：日、人、回、冊)

図書館名	開館日数	登録者数 (令和2年3月31日現在)			利用者数			団体貸出	
		一般	児童	計	一般	児童	計	回数	冊数
中央	329	32,479	5,550	38,029	165,338	15,538	180,876	249	3,281
青梅	330	1,342	189	1,531	15,928	1,762	17,690	11	156
長淵	331	2,383	269	2,652	12,144	2,358	14,502	57	663
大門	330	2,569	198	2,767	11,109	1,962	13,071	65	1,104
梅郷	331	1,652	180	1,832	10,968	2,415	13,383	30	324
沢井	330	644	85	729	3,221	847	4,068	7	123
小曾木	331	475	40	515	3,034	454	3,488	36	701
成木	329	407	53	460	2,232	459	2,691	49	998
新町	330	3,509	364	3,873	21,180	4,384	25,564	30	635
今井	331	1,597	198	1,795	9,429	1,485	10,914	22	353
合計		47,057	7,126	54,183	254,583	31,664	286,247	556	8,338

(単位：冊)

図書館名	個人貸出冊数				蔵書冊数		
	一般	児童	雑誌	計	一般	児童	計
中央	253,503	113,137	36,303	402,943	252,966	57,567	310,533
青梅	34,083	13,440	2,403	49,926	34,574	16,934	51,508
長淵	26,169	21,409	2,514	50,092	17,208	12,876	30,084
大門	26,257	17,766	1,977	46,000	20,793	12,442	33,235
梅郷	20,709	17,916	2,384	41,009	17,374	11,959	29,333
沢井	5,600	8,148	957	14,705	11,480	11,512	22,992
小曾木	6,268	4,336	879	11,483	11,991	10,664	22,655
成木	3,390	6,529	318	10,237	12,867	10,340	23,207
新町	40,053	35,016	3,291	78,360	18,868	16,271	35,139
今井	20,841	13,380	2,088	36,309	16,712	11,963	28,675
合計	436,873	251,077	53,114	741,064	414,833	172,528	587,361

(イ) その他の資料の利用数

(単位：点)

図書館名	個人貸出点数		蔵書点数	
	視聴覚資料	ハンディキャップ資料	視聴覚資料	ハンディキャップ資料
中央	107,220	611	18,698	1,530

イ 蔵書数の増減

(ア) 図書

(単位：冊)

図書館名	受 入 冊 数						廃 棄 冊 数		
	購 入 冊 数			寄 贈 冊 数			一 般	児 童	計
	一般	児童	計	一般	児童	計			
中 央	6,012	2,042	8,054	729	121	850	3,859	264	4,123
青 梅	785	440	1,225	143	52	195	396	85	481
長 淵	580	478	1,058	195	182	377	675	589	1,264
大 門	690	421	1,111	81	11	92	560	58	618
梅 郷	533	348	881	102	77	179	406	141	547
沢 井	401	291	692	88	27	115	244	153	397
小曾木	414	320	734	86	33	119	323	261	584
成 木	405	306	711	87	39	126	329	105	434
新 町	738	539	1,277	91	28	119	683	205	888
今 井	568	379	947	92	20	112	498	159	657
合 計	11,126	5,564	16,690	1,694	590	2,284	7,973	2,020	9,993

(イ) その他の資料

(単位：点)

図書館名	資料名	受 入 点 数			廃棄点数
		購入点数	寄贈点数	計	
中 央	視 聴 覚 資 料	937	55	992	215
	ハンディキャップ資料	9	27	36	0

ウ 講座等の実施状況

(単位：回、人 ○は子ども読書活動推進事業)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延参加人数
図書館の窓に桜の花を咲かせましょう	長 淵 図 書 館	4.1~4.8	1	—	153
今井図書館ご利用の皆様が選んだ「平成の1冊」	今 井 図 書 館	4.1~4.30	1	—	22
中央図書館2階ハンディキャップコーナー展示	中 央 図 書 館	4.1~3.1	4	—	—
中央図書館3階資料展示	中 央 図 書 館	4.1~3.1	45	—	—
中央図書館3階児童コーナー資料展示	中 央 図 書 館	4.1~3.1	25	—	—
中央図書館4階資料展示	中 央 図 書 館	4.1~3.1	8	—	—
分館資料展示	9 分 館	4.1~3.1	473	—	—
中央図書館2階視聴覚コーナー資料展示	中 央 図 書 館	4.3~3.1	8	—	—

(歳出 10 教 育 費)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
○ブックスタート	健 康 セ ン タ ー	4.3～2.19	22	図書館ボランティア 図書館スタッフ	1,300
○絵本の森	中 央 図 書 館	4.5～2.7	11	図書館ボランティア	97
図書館に「こいのぼり」を たくさん泳がせよう！	成 木 図 書 館	4.7～5.18	1	—	16
工作教室	青 梅 図 書 館	4.7、6.30	2	図書館スタッフ	35
○おはなし会	梅郷市民センター	4.13、8.3、 12.7	3	図書館ボランティア	39
○おはなし会	今井市民センター	4.13～2.8	10	図書館ボランティア 図書館スタッフ	186
○こうさく会	今井市民センター	4.13～2.8	9	図書館ボランティア 図書館スタッフ	134
春のとしょかん縁日	中 央 図 書 館	4.17	1	—	588冊
○おはなしドーナッツ	中 央 図 書 館	4.17～2.27	30	齋 藤 厚 子 大 堀 知 子 佐 藤 貞 子	345
○絵本の読み聞かせ学習会	中 央 図 書 館	4.18～2.20	10	図書館スタッフ	59
○みたちちゃんのおはなしのじかん	沢井市民センター	4.20～2.15	11	図書館スタッフ	109
○おはなし会	青 梅 図 書 館	4.21～2.16	11	図書館ボランティア	100
工作会「こいのぼりのしおり をつくろう！」	長 淵 図 書 館	4.27	1	図書館スタッフ	96
意外な本と出会うかも？！ 書き出しで選ぶこの一冊	今 井 図 書 館	4.27～12.22	2	—	68
○うめこの時間 (おはなし会)	梅郷市民センター	4.27～2.8	10	図書館スタッフ	87
○おはなし会	中 央 図 書 館	4.27～2.22	11	図書館ボランティア 図書館スタッフ	255
中央図書館映画会	中 央 図 書 館	4.28～2.23	11	—	572
○ちっちゃいこのおはなし 会	中 央 図 書 館	4.28～2.23	11	図書館スタッフ	364
○中央図書館子ども映画会	中 央 図 書 館	5.4～12.22	5	—	257
ワークショップ 「絵本のブックカバーでエ コバッグをつくろう」	新 町 図 書 館	5.6	1	図書館スタッフ	9
○釜の淵新緑祭	旧 宮 崎 家	5.12	1	図書館ボランティア 図書館スタッフ	26

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
ちーのんサロンへようこそ	中 央 図 書 館	5.13	1	図 書 館 ス タ ッ プ	8
○絵本のべんきょう会	中 央 図 書 館	5.24～1.24	5	伊 藤 美 枝 子	90
○この指とまれ朗読会（リーダーズあおうめと共催）	中 央 図 書 館	5.25	1	市 民 出 演 者 リーダーズあおうめ	53
○乳幼児向けおはなし会 「絵本でスキンシップ」	河 辺 市 民 セ ン タ ー	5.28～1.29	5	図 書 館 ス タ ッ プ	47
○職場体験 （市内中学校）	中 央 図 書 館	5.29～11.1	7	図 書 館 ス タ ッ プ	17
○施設見学 （市内小学校・保育所）	中央・長淵・大門 ・梅郷・小曾木・ 成木 図 書 館	5.30～2.4	18	図 書 館 ス タ ッ プ	677
○おはなしの世界を楽しむ	中 央 図 書 館	6.1	1	青 梅 お は な し の 会	53
子ども料理教室 （成木市民センター共催）	成 木 市 民 セ ン タ ー	6.1、7.30	2	—	34
読書会「お気に入りの本の ことを話しませんか」	梅 郷 市 民 セ ン タ ー	6.15、11.30	2	—	16
七夕にお願い事をしよう！	成 木 図 書 館	6.29～7.7	1	—	26
○出張おはなし会	若 草 小 学 校	7.3～10.30	6	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	468
図書館クイズ	梅 郷 図 書 館	7.10～8.25	1	—	291
夏休み分館イベント 読書手帳「よんだな」始め ませんか！	9 分 館	7.10～8.31	1	—	35
わくわくとしょかんくじ	今 井 図 書 館	7.19～7.23	1	—	30
○とっておき☆スペシャル なおはなし会	新 町 市 民 セ ン タ ー	7.20、12.26	2	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	40
工作会	青 梅 図 書 館	7.21～2.22	12	図 書 館 ス タ ッ プ	145
○おはなし会（小学生以上）	中 央 図 書 館	7.27、10.26、 12.21	3	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	52
おりがみ昆虫館	長 淵 図 書 館	7.26～8.4	1	—	115
○えいちゃんと繭の紙芝居 劇場	中 央 図 書 館	7.27、1.12	6	尾 花 栄 一	172
○職場体験 （高等部・高等学校）	中 央 図 書 館	7.30～12.10	5	図 書 館 ス タ ッ プ	9
○うめこの時間 （ワークショップ）	梅 郷 市 民 セ ン タ ー	8.1、12.15	2	図 書 館 ス タ ッ プ	35

（歳出 10 教 育 費）

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
夏祭り	青 梅 図 書 館	8. 3	1	—	27
○工作教室「マイローラーでコロコロアート」	中 央 図 書 館	8. 9、8. 10	2	図 書 館 ス タ ッ プ 吉 永 志 伸	30組
工作教室	今 井 図 書 館	8. 10、10. 26、 10. 27	3	図 書 館 ス タ ッ プ	72
○夏休み親子公共施設見学会	中 央 図 書 館	8. 16	1	図 書 館 ス タ ッ プ	6
○出張おはなし会	第 六 小 学 校	9. 3	1	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	9
小曾木市民センターを調べよう	小 曾 木 図 書 館	9. 6	1	—	13
家族で学ぶ応急手当 救急事故を防止しよう！	中 央 図 書 館	9. 8	1	青 梅 消 防 署 員	42
アルツハイマー月間上映会	中 央 図 書 館	9. 16	1	—	63
子ども読書会	梅郷市民センター	9. 19	1	—	8
ラッピング文庫	今 井 図 書 館	10. 5～10. 11	1	—	30
○すばらしい紙芝居と演じ 方講座	中 央 図 書 館	10. 13、10. 20	2	尾 花 栄 一	16
○職場訪問 (市内中学校)	中 央 図 書 館	11. 1、11. 28	2	図 書 館 ス タ ッ プ	11
バリアフリー上映会	中 央 図 書 館	11. 30	1	—	35
おきあがりこぼしをつくろ う！（長淵地区文化祭）	長 淵 図 書 館	11. 9、11. 10	2	図 書 館 ス タ ッ プ	53
紙ぶくろでつくる大きな星 かざり（小曾木地区文化祭）	小 曾 木 図 書 館	11. 9、11. 10	2	図 書 館 ス タ ッ プ	24
ち～のんをさがせ (成木地区文化祭)	成 木 図 書 館	11. 9、11. 10	2	図 書 館 ス タ ッ プ	52
所蔵本を参考にいろんなもの をリメイク展示（成木地区 文化祭）	成木市民センター	11. 9、11. 10	2	—	—
ガチャポンひいてプレゼント (新町末広町地区市民文化 祭)	新 町 図 書 館	11. 10	1	—	10
○職場体験 (市外中学校)	中 央 図 書 館	11. 12～11. 14	1	図 書 館 ス タ ッ プ	2
ち～のんをさがせ (大門市民センター文化展)	大 門 図 書 館	11. 23、11. 24	2	図 書 館 ス タ ッ プ	53
工作会	新 町 図 書 館	12. 1、2. 1	2	図 書 館 ス タ ッ プ	131

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
朗読で楽しむ古典の世界 「遠野物語と賢治」	中 央 図 書 館	12. 1	1	リーダーズあおうめ	92
みんなでえほんだなをかざろう	今 井 図 書 館	12. 1～12. 28	1	—	42
○大人も楽しむおはなし会	中 央 図 書 館	12. 7	1	青梅おはなしの会	52
親子料理教室「炊飯器で簡単ケーキ&お菓子の家を作ろう」(成木市民センター共催)	成木市民センター	12. 8	1	—	23
今年出会ったあなたのおすすめ本おしえてください	沢 井 図 書 館	12. 14～12. 28	1	—	13
年末ジャンボお楽しみ袋	沢 井 図 書 館	12. 14～1. 6	1	—	47袋
○出張おはなし会	第 四 小 学 校	12. 19	2	図書館ボランティア 図書館スタッフ	68
まちゼミでおなじみ！ やっちゃんのジャズ講座	中 央 図 書 館	12. 21	1	須 崎 八 州 治	40
おすすめの一冊	長 淵 図 書 館	12. 21～12. 27	1	—	36
絵本のお楽しみ袋	青 梅 図 書 館	1. 4～1. 6	1	—	20袋
お楽しみ袋	新 町 図 書 館	1. 4～1. 6	1	—	20袋
手作りしおりプレゼント	青 梅 図 書 館	1. 4～1. 6	1	—	100
わくわく袋	成 木 図 書 館	1. 4～1. 11	1	—	8袋
○出張おはなし会	吹 上 小 学 校	1. 9、1. 24	2	図書館ボランティア 図書館スタッフ	50
○出張おはなし会	藤 橋 小 学 校	2. 3～2. 19	5	図書館ボランティア 図書館スタッフ	244
○ちいさなおはなし会	小曾木市民センター	2. 4	1	図書館スタッフ	22
○出張おはなし会	霞 台 小 学 校	2. 26、2. 27	2	図書館ボランティア 図書館スタッフ	119

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月1日～3月31日の講座等の開催は中止
(計 29 回)

エ 対面朗読サービス

実 施 場 所	実 施 回 数	延 実 施 時 間 数	朗 読 者
中央図書館対面朗読室	47回	89.5時間	図書館協力員 図書館スタッフ

(歳出 10 教 育 費)

オ 再利用図書の状況 (単位：冊)

区 分	再利用冊数	備 考
一 般 書	6,460	中央図書館の常設リサイクルコーナー
児 童 書	1,415	1.31 市内小・中学校、保育所等対象の再利用図書展示会(全館分)
	659	中央図書館の常設リサイクルコーナー
雑 誌	6,398	実施日は館により異なる
合 計	14,932	

カ 乳幼児預かりサービス

実 施 場 所	実 施 回 数	延利用者人数	備 考
中央図書館おはなしの部屋	38回	455人	

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日～3月31日の間、サービスを中止(計4回)

(3) 相互利用登録者数

(単位：人)

区 分	一 般	児 童	合 計
飯 能 市	26	2	28
入 間 市	43	3	46

(4) 子ども読書活動推進事業

ア その他の講演会・講座の実施状況

(単位：人)

内 容	期 日	講 師	会 場	参加人数
小学校教育研究会読書活動研究部会(講師)	6.5	図書館スタッフ	若草小学校	15
学校図書館ボランティア修理講習会	6.12、9.25、10.9	図書館スタッフ	第三小学校 中央図書館	28
ボランティア読み聞かせ講座	6.24	図書館スタッフ	第三小学校	18
都立多摩高等学校ビブリオバトル(審査・講評)	7.9	—	都立多摩高等学校	—
中学校教育研究会図書館委員会	7.23、10.30	図書館スタッフ	中央図書館 霞台中学校	12
「調べてみよう！青梅の生き物」講習会	7.26	日本野鳥の会 荒井悦子	中央図書館	10
調べる学習相談窓口	7.26～8.16	図書館スタッフ	中央図書館	41
第3回青梅市図書館を使った調べる学習コンクール審査会	10.28	—	中央図書館	7
戸森しるこ氏講演会「おしるこ日和2019秋」	11.2	戸森しるこ	中央図書館	34
第3回青梅市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式	12.7	—	文化交流センター	37

イ ブックリストの配布

市内幼稚（児）園・保育所および小・中・高等学校等にブックリストを配布した。

ウ 図書館カードの作成

「子どもの読書活動推進」を図るため、全小学校の1年生に図書館カードの作成を行った。既登録者324人に今回の新規登録者576人を加え900人（1年生全体の95.9%）の児童が図書館カードを持つこととなり、図書館利用の促進を図ることができた。

エ 学校と図書館の連携推進

第四次青梅市子ども読書活動推進計画により、学校図書館運営支援として、東小・中学校を除く小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や児童・生徒の読書活動・学習支援等を行った。

また、小学校と図書館が連携して児童の読書活動を推進するため、学校連携推進重点校である第四小学校の全校児童を対象とした講演会開催、3年生には、出張おはなし会、分館の図書館見学、5、6年生による「中央図書館一日図書館長」の体験、団体貸出の推進を通じて読書活動の活性化を図った。

内 容	会 場	期 日	回数	講 師	参加人数
学校図書館運営支援	小・中学校	4.22～3.17	910回	図書館スタッフ	—
中央図書館一日図書館長 (学校連携推進重点校事業)	中央図書館	9.14	1回	図書館スタッフ	4人
講演会「はなさかじいさん」 読み聞かせ (学校連携推進重点校事業)	第四小学校	10.17	1回	大人と子供のための 読みきかせの会	476人

2 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

西多摩地域図書館広域利用登録者数

(単位：人)

区 分	福生市	羽村市	あきる野市	瑞穂町	日の出町	奥多摩町	檜原村	計
一 般	52	141	43	35	10	25	1	307
児 童	2	14	1	2	1	4	0	24
合 計	54	155	44	37	11	29	1	331

○ 文化交流センター費 (134,624,866円)

[社会教育課]

文化交流センターについては、新たな財源の確保と施設利用者のサービス向上を図ることを目的として命名権（ネーミングライツ）制度を導入した。施設愛称を「ネッツたまぐーセンター」とする平成31年4月から5年間の協定をネッツトヨタ多摩株式会社と締結した。

1 文化交流センター管理経費

(1) 落成式 4.13

玄関前にてテープカットを行い、多目的ホールにて式辞、経過報告、来賓祝辞、本町囃子連による舞台開きを行った。

(2) 内覧会 4.13～4.14

市民に向けて内覧会を行った。同時に多目的ホールの機材説明会も行った。

来場者数 658人

(3) オープニングイベント 4.24～4.28

おいでよ！みんなのあそびばへと題し、41人の公募実行委員とともに、施設のPRおよび、市民の文化交流を促進し地域資源を生かした芸術環境づくりを目的として、様々な体験型イベントやステージを行った。

事業名	講師等	会場	延参加者数
エントリーステージ	出演団体 33 団体	多目的ホール ロビー特設ステージ	1,640 人
ザ☆のどじまん	出場 15 組	多目的ホール	270 人
みんなでダンス	出演 10 団体	多目的ホール	470 人
影絵劇	劇団かかし座	多目的ホール	239 人
文化体験	持田 晃子 楠原 竜也 永野 むつみ ほか市民団体 27 団体	会議室等各部屋	1,551 人

(4) 青梅市文化交流センター運営協議会

ア 青梅市文化交流センター運営協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 橋本 研	利用団体の代表者		榎戸 直文	自治会の代表者	
本田 正実			中西 和夫		
斉藤 裕子			○ 川崎 真也子	生涯学習 コーディネーター	
中林 彰子			鬼塚 昌和	公募の市民	
増子 ますみ	生涯学習推進 市民会議の代表者				

任期 令和元年11月18日～令和3年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

イ 青梅市文化交流センター運営協議会開催回数 1回（第2回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(5) 生涯学習コーディネーター・プロデューサーの設置

ア 生涯学習コーディネーター・プロデューサー

文化交流センターにおける生涯学習の推進を図るため設置した。

区 分	氏 名	区 分	備 考
生涯学習コーディネーター	川崎 真也子		
生涯学習プロデューサー	須崎 八州治	音楽文化空間	
	鶴岡 義弘	にぎわい創出	
	神山 由香里	市民活動	

イ 生涯学習コーディネーター・プロデューサー会議開催回数 11回

ウ ネットたまぐーセンター利用者懇談会 実施回数 2回

生涯学習コーディネーター主催で文化交流センター利用団体に集まってもらい、施設の利用等に関する様々な意見を交換した。

(6) 利用状況

ア 多目的ホール

(単位：回、人)

利 用 回 数	利 用 人 員	稼働率	
		使用可能回数	率 (%)
481	18,307	939	51.2

イ 会議室等

(単位：回、人)

利 用 回 数	利 用 人 員	稼働率	
		使用可能回数	率 (%)
13,887	85,378	29,735	46.7

2 文化交流センター建設経費

(1) 委託

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
青梅市新生涯学習施設(仮称)新築工事に伴う境界点復元委託	施設建設に伴う境界点の復元委託	165	持田設計(株)	7.25 ～9.17
青梅市文化交流センター音響調査委託	地下活動室において、活動により室内に発生する音と隣室ならびに直上階に及ぼす音圧レベル差を測定する調査	499	(株)相和技術研究所	3.18 ～3.31
合 計	2件	664		

(歳出 10 教育費)

(2) 工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
青梅市文化交流センター 移動系防災行政無線移設工事	既存の防災行政無線移動系子局を青梅市民センターから青梅市文化交流センターへ移設する工事	406	埼玉田中電気(株)	4.5 ～4.26
青梅市文化交流センター 無線LAN配線工事	青梅市文化交流センターにフリーWi-Fi環境を整備するため、無線LAN配線およびコンセントを新設する工事	277	志村電設(株)	4.25 ～5.10
青梅市文化交流センター 屋外喫煙所設置工事	青梅市文化交流センター敷地内にアンカー固定式フェンスによる屋外喫煙所を設置する工事	3,080	(株)小椋建設	7.9 ～10.11
合計	3件	3,763		

(3) 債務負担行為にもとづく工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	30年度 支払額	元年度 支払額	受注者	契約期間
青梅市生涯学習施設 (仮称)新築外構工事	生涯学習施設(仮称)の新築に伴う外構工事	44,820	17,900	26,920	岩浪・井戸・佐久間特定建設 工事共同企業体	H30.11.27 ～R元.5.31

(4) 備品購入

(単位：千円)

件名	内容	契約金額	受注者
青梅市文化交流センター 備品購入	情報表示設備等	1,080	志村電設(株)
	多目的ホール舞台照明設備等	7,288	志村電設(株)
	多目的ホールバック幕等	540	アイデアルのいとう
	ハイチェアおよびパネル等	1,630	(株)カシワ
	除湿器	228	清水燃料(株)
	多目的ホール舞台袖幕	462	アイデアルのいとう
	多目的ホール舞台備品	454	(株)清和ビジネス、(株)下倉 楽器 八王子店、菅波楽器 (株)町田支店
利用者貸出用備品	452	(株)カシワ、(株)成電社、(有) サンライズなかじま、菅波楽器 (株)町田支店	
合計		12,134	

(5) 債務負担行為にもとづく備品購入

(単位：千円)

件名	内容	契約金額	30年度 支払額	元年度 支払額	受注者	契約期間
青梅市文化交流 センター備品購入	活動室什器	27,324	0	27,324	(株)清和ビジ ネス	H30.12.18 ～H31.4.19
	展示交流スペース 等備品	9,379	0	9,379	(株)愛知 東京本部	H30.12.27 ～H31.4.19
	ロールブラインド・ カーテン	4,320	0	4,320	アイデアル のいとう	H31.2.5 ～H31.4.11
	施設管理用備品	3,780	0	3,780	(株)カシワ	H31.2.20 ～H31.4.11
	事務室備品	2,840	0	2,840	(株)カシワ	H31.2.5 ～H31.4.11
	レジスター・FAX、 更衣室備品、2階 倉庫備品	823	0	823	(株)カシワ	H31.2.1 ～H31.4.11
	楽器等	719	0	719	菅波楽器(株) 町田支店	H31.1.25 ～H31.4.18
	電化製品	564	0	564	清水燃料(株)	H31.2.13 ～H31.4.11
	災害時非常用ト イレ	409	0	409	(株)東新商会	H31.3.7 ～H31.4.11
	時計	301	0	301	(有)サンライ ズなかじま	H31.3.4 ～H31.4.11
	多目的ホール ステージ用ステップ	248	0	248	(株)カシワ	H31.3.18 ～H31.4.22
	給湯室木製棚	246	0	246	(株)カシワ	H31.3.29 ～H31.4.22
ワイヤレスアンプ	198	0	198	(有)トーワメ ンテナンス	H31.2.13 ～H31.4.11	
青梅市文化交流 センター子育て ひろば用備品購入	乳幼児用滑り台	65	0	65	ひかりのくに 和久井教材	H31.3.20 ～R元.5.17
	ピーナッツ型テ ーブル等	198	0	198	(株)カシワ	H31.1.25 ～H31.4.18
	ジョイントクッ ション等	810	0	810	ひかりのくに 和久井教材	H31.1.24 ～H31.4.18
	乳幼児用ハイチ ェア等	276	0	276	ひかりのくに 和久井教材	H31.3.20 ～H31.4.26
	オフィスチェア ー等	279	0	279	(株)自然堂	H31.2.5 ～H31.4.18
	電気冷蔵庫等	200	0	200	清水燃料(株)	H31.1.29 ～H31.4.18
合 計		52,979	0	52,979		

(歳出 10 教育費)

保 健 体 育 費

5 6 9 , 8 3 5 , 8 8 3 円

○ スポーツ推進費 (5 6 9 , 8 3 5 , 8 8 3 円) [スポーツ推進課]

1 スポーツ推進事業経費

(1) 青梅市スポーツ振興審議会

ア 青梅市スポーツ振興審議会委員

(令和2年3月31日現在)

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
○ 杉 山 裕 之	社会体育関係	◎ 本 村 清 人	知 識 経 験 者
神 尾 和 弘		市 川 幸 次	
渡 辺 清 美		宮 口 泉	
武 藤 比 奈 子		森 田 昭 子	
☆ 吉 田 稔	学校体育関係		

任期：平成30年5月14日～令和2年5月13日 ◎は会長、○は副会長

☆の任期：平成31年4月1日～令和2年5月13日

イ 青梅市スポーツ振興審議会開催回数 3回

区 分	期 日	内 容
会 議	5. 23	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅市スポーツ推進計画の中間見直しについて（報告） ・平成30年度青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助等の結果について（報告） ・第53回青梅マラソン大会の結果について（報告） ・令和元年度スポーツ推進事業について（報告） ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助および表彰について（諮問） ・スポーツ団体への公共施設開放について（協議） ・各種課題について（協議）
	9. 27	<ul style="list-style-type: none"> ・市営プールの開場結果について（報告） ・第81回奥多摩溪谷駅伝競走大会について（報告） ・第54回青梅マラソン大会について（報告） ・表彰基準の一部改正について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助および表彰について（諮問） ・聖火リレーの青梅市公募ランナーについて（協議）
	1. 16	<ul style="list-style-type: none"> ・第81回奥多摩溪谷駅伝競走大会の結果について（報告） ・第54回青梅マラソン大会について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金について（報告） ・Tokyo2020大会に向けた青梅市の取組について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助について（諮問） ・市営水泳場について（協議）

(2) 青梅市スポーツ推進委員

ア 青梅市スポーツ推進委員

(令和2年3月31日現在)

氏名	担当地区	氏名	担当地区
荒井早苗	第1支会	木崎俊二	第7支会
小野博		野口真吾	
菅野正浩		○野村欣史	第8支会
◎渡辺清美	○三角和則		
細川昭男	第2支会	森真紀	第9支会
岩田忠		中西裕樹	
相原敏治	第3支会	清水唯人	第10支会
寺島永子		菅野康彦	
志村吉央	第4支会	遠藤文寛	第11支会
井上学		久保田靖典	
小山和也	第5支会		三 団 地
金丸典子			
富岡誠	第6支会		
浅見幸男			

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市スポーツ推進委員協議会開催回数（定例会） 12回

ウ 研修会

(単位：人)

期 日	会 場	内 容	参 加 人 員
7. 6	総合体育館	ポッチャ研修会	20
8.24	市 役 所	普通救命救急講習	17
9. 7	檜原村立檜原小学校体育館	スポーツ推進委員広域地区別研修会 「第7ブロック」	18
9.21	新宿区若松地域センター	実務研修会	5
11. 2	雑司ヶ谷地域文化創造館	課題別研修会	1
11. 2	総合体育館	綱引き審判研修会	20
12.15	総合体育館	ポッチャサポーター講習会	14
1.25	港区立男女平等参画 センターホール	東京都地域スポーツ支援研修会 区部	2
2. 8	立川市女性総合センター	東京都地域スポーツ支援研修会 市町村部	10
2.22	東京ウィメンズプラザ	女性スポーツ勉強会	1

エ 軽スポーツ普及事業

青梅市スポーツ推進委員が、誰でも気軽に楽しめるスポーツとして、キンボールの指導・普及にあたり大会を実施した。

大 会 名	期 日	会 場	参加人員
第15回青梅市キンボール交流大会	6.2	総合体育館第1スポーツホール	239人

(歳出 10 教 育 費)

(3) 体育団体に対する補助

団 体 名	補 助 額	補 助 の 目 的	備 考
(一社) 青梅市体育協会	1,662千円	体育団体の育成	加盟団体30団体

(4) ジュニアスポーツ教室

児童のスポーツ活動の活性化と健全育成を図るため、小学生を対象に、一般社団法人青梅市体育協会に委託をしてスポーツ教室を開催した。

(単位：回、人)

教 室 名	会 場	期 間	回 数	参加人員	指 導 者
バスケットボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	6.8~6.29	4	289	青梅市バスケットボール連盟指導員
バドミントン教室	新町市民センター体育館	7.6~7.27	4	159	青梅市バドミントン協会指導員
水泳教室	東原公園水泳場	7.23~7.26	4	166	青梅市水泳協会指導員
ビーチボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	8.3~8.24	4	159	青梅市ビーチボール連盟指導員
新体操教室	総合体育館 第1スポーツホール	9.7~9.28	4	60	青梅市新体操連盟指導員
テニス教室	総合体育館 第1スポーツホール	10.5~11.2	3	125	青梅市テニス協会指導員
バレーボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	11.9~12.7	4	233	青梅市バレーボール連盟指導員
ソフトテニス教室	総合体育館 第1スポーツホール	1.4~1.25	4	233	青梅市ソフトテニス連盟指導員
卓球教室	天ヶ瀬体育館	1.11~2.1	4	134	青梅市卓球連盟指導員
合 計			35	1,558	

(5) 柔剣道スポーツ教室

(単位：教室、回、人)

教 室 名	期 間	教室数	回 数	参加人員	指 導 者
柔道スポーツ教室	4.1~3.31	6	231	2,810	青梅市柔道連盟指導員
剣道スポーツ教室	4.1~3.31	10	400	4,738	青梅市剣道連盟指導員
合 計		16	631	7,548	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月29日（土）から教室中止

(6) その他のスポーツ教室

(単位：回、人)

教 室 名	会 場	期 間	回 数	参加人員	講 師
ランニングのための姿勢づくりストレッチ教室	市役所 205・206会議室	5.19	2	29	エイジングケア ゆがみ先生 島田亘久氏
親子で体験♪夏休みだよ♪ 少林寺拳法教室	永山体育館	7.21~ 8.18	5	38	青梅少林寺拳法 連盟指導員

教室名	会場	期間	回数	参加人員	講師
ポッチャ体験会 (障がい者スポーツ教室)	総合体育館 第2スポーツホール	10.14	1	49	NPO法人障がい者 スポーツクラブ HIMAWARI
元気に！楽しく！ 梅っこ体操教室	総合体育館 市役所会議室	12.11～ 1.27	6	99	高齢者支援課職員
青梅マラソンの走り方教室	青梅マラソン 10Kコース 30Kコース	12.15	1	24	青梅市陸上競技協会 指導員
合 計			15	239	

(7) 第60回市民体育大会

(単位：人)

種目	期日	会場	参加人員
サッカー	4.13～2.23	東原公園球技場ほか	1,026
健康太極拳	5.26	総合体育館	72
テニス	5.26、9.8、10.6	市民球技場テニスコート	235
トレイルラン	6.16	風の子・太陽の子広場	154
ソフトボール	7.21～9.22	永山公園陸上競技場	1,088
少年軟式野球	7.27～9.8	市民球技場少年野球場ほか	1,225
ソフトテニス	7.28、9.1	市民球技場テニスコート	337
バドミントン	8.16、9.23	総合体育館	175
水泳	8.18	東原公園水泳場	185
カヌー	9.8	東原公園水泳場	15
卓球	9.8	総合体育館	343
剣道	9.22	総合体育館	290
ゲートボール	9.28	今寺4丁目運動広場	140
弓道	9.29	永山公園弓道場	72
障がい者と家族の スポーツ大会	9.29	総合体育館	152
バスケットボール	10.6～11.3	総合体育館ほか	680
空手道	10.6	総合体育館	230
陸上競技	10.13	永山公園陸上競技場	台風の影響により中止
少林寺拳法	10.20	総合体育館	47
ビーチボール	10.27、11.3	総合体育館ほか	566
バレーボール	11.3、11.24	河辺市民センターほか	305
柔道	11.17	総合体育館	75
ボウリング	11.17	西東京レーン	75
軟式野球	12.1、12.8	青梅スタジアム	230
ゴルフ	12.6	青梅ゴルフ倶楽部	166
サイクリング	1.12	青梅市内	16
スキー	1.26	菅平高原スキー場	13
アーチェリー	1.26	総合体育館	27
スケート	2.29	東大和市スケートセンター	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止
インディアカ	3.1	総合体育館	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止
合計 30種目			7,939

(歳出 10 教育費)

(8) 各種スポーツ大会

(単位：人)

大会名	期日	種目	会場	参加人員
都民体育大会	4.28 ～10.17	全 33 競技 陸上競技など19競技参加	駒沢公園ほか	235
東京都市町村総合体育大会	7.13 ～8.4	全 14 競技 陸上競技など11競技参加	武蔵野陸上競技場ほか	166
都民生涯スポーツ大会	8.18 ～9.21	全 17 競技 水泳など10競技参加	駒沢公園ほか	125
都民スポレクふれあい大会	9.8、 9.29	全 32 競技 インディアカなど2競技参加	駒沢公園ほか	25

(9) 第30回スポーツ・レクリエーションフェスティバル

実施日 10月14日(月・祝) 午前9時～午後5時

(単位：人)

会場	種目等	参加人員
総合体育館	和太鼓、新体操演技、青梅ラグビー体験会！、バドミントン、バスケットボール、卓球、インディアカ、健康太極拳、スポーツリズムトレーニング、ポッチャ体験会、体力測定および体力相談、健康体操(チューブクラス)、健康体操(ボールクラス)、ダーツ体験会、トレーニング(無料体験とロープトレーナーを利用したイベント)、アーチェリー初心者向け体験会、体験！エクストリームスポーツ(ミニ・パークで遊ぼう)、デュエルサッカー、フリースタイルフットボール、BMX、VRフェンシング、夜間無料開放：第1スポーツホール、第2スポーツホール、会議室	1,771 ※第1スポーツホールの観客数含む
永山公園総合運動場	少林寺拳法教室、初心者空手道教室、柔道教室、弓道体験教室、無料開放：庭球場、野球場、陸上競技場 ※中止：3人制ゲートボール大会、トレイルラン	89
市民球技場	楽しむソフトテニス教室、初心者テニス教室、野球教室(Tボール大会、ホームラン競争)、ジョイフルスローピッチソフトボール、ファミリーゴルフ	中止
わかぐさ公園野球場	野球教室(初心者のためのキャッチボール・ティーボール)、野球場無料開放	50
東原公園球技場	球技場無料開放	60
青梅スタジアム	庭球場無料開放、野球場無料開放	85
ちがむら球技場	庭球場無料開放、野球場無料開放	130
友田レクリエーション広場	庭球場無料開放、ソフトボール場無料開放	中止
今井市民センター	はじめよう！「フットサル教室」	19
河辺市民センター	ビーチボール講習会、バレーボール	105
東青梅市民センター	ミニテニス初心者講習会	62
大門市民センター	剣道ふれあい講習会	63
釜の淵公園	地域交流カヌー教室	中止
青梅市内(成木地域周辺)	青梅市サイクリング	中止
合 計		2,434

(10)地区市民運動会等

地区市民運動会ならびに地区体育の振興を目的とするスポーツ・レクリエーション活動を実施した地区組織に対し、交付金を交付した。

ア 地区市民運動会

(単位：人)

地 区	期 日	会 場	参 加 人 員
第 1 支 会	10.14	第 一 中 校 庭	800
第 2 支 会	台風の影響により中止	第 二 小 校 庭	-
第 3 支 会	10. 6 10.20	今 寺 4 丁 目 運 動 広 場 第 三 中 校 庭	700 1,896
第 4 支 会	台風の影響により中止	第 五 小 校 庭	-
第 5 支 会	9.15	第 六 小 校 庭	500
第 6 支 会	台風の影響により中止	第 七 小 校 庭	-
第 7 支 会	雨天中止	成 木 小 校 庭	-
第 8 支 会	10.20	第 四 小 校 庭	800
第 9 支 会	台風の影響により中止	新 町 小 校 庭	-
第 10 支 会	10. 6	河 辺 小 校 庭	1,000
第 11 支 会	台風の影響により中止	藤 橋 小、今 井 小 校 庭	-
合		計	5,696

イ スポーツ・レクリエーション活動

地 区	活 動 内 容
第 1 支 会	ソフトボール、ビーチボール、ファミリーゴルフ
第 2 支 会	ラジオ体操、ビーチボール、ファミリーゴルフ (中止)
第 3 支 会	ビーチボール、ファミリーゴルフ
第 4 支 会	ビーチボール、卓球、ソフトボール (中止)、ファミリーゴルフ
第 5 支 会	ビーチボール、ソフトボール、ハイキング (中止)
第 6 支 会	インディアカ、ソフトボール、ビーチボール
第 7 支 会	グラウンドゴルフ (中止)、マラソン (中止)
第 8 支 会	ビーチボール、ソフトボール、グラウンドゴルフ、綱引き
第 9 支 会	ビーチボール、輪投げ、ボウリング、ソフトボール、ゴルフ
第 10 支 会	ファミリーゴルフ、ビーチボール、歩こう会 (中止)
第 11 支 会	ビーチボール、ウォーキング
三 団 地	グラウンドゴルフ、ボウリング、ハイキング、輪投げ
今井3丁目第1自治会	レクリエーション
今井3丁目第2自治会	レクリエーション

2 スポーツ振興奨励関係経費

市民の心身の健全な育成と社会体育の振興を図るため、市民ならびに市内に活動の本拠のある個人および団体のスポーツ等の活動に対し、援助および表彰を下記のとおり行った。

(歳出 10 教 育 費)

令和元年度青梅市スポーツ振興基金援助総括

(単位：千円、件)

区 分	援助金額	内 容
1 大会出場報償事業 (施行規則第2条第1項第1号)	310	第36回全日本シニアバドミントン選手権大会 以下 10
2 スポーツ普及推進事業 (施行規則第2条第1項第2号)	185	初心者テニス教室以下 7
3 大会運営事業 (施行規則第2条第1項第3号)	53	青梅オープンバレーボール大会以下 3
4 その他事業 (施行規則第2条第1項第4号)	1,560	スポーツ育成強化事業以下 7
5 表彰 (施行規則第2条第2項)	200	青梅市スポーツ賞 個人 29人 団体 9団体 (56人) 青梅市スポーツ奨励賞 個人 16人 団体 4団体 (27人)
合 計	2,308	

3 青梅マラソン大会開催経費

第54回青梅マラソン大会

期日 2月16日(日)

・大会前日イベント 2月15日(土) 総合体育館第1スポーツホール

時 程	内 容
午後0時40分	三中吹奏楽部演奏
午後1時00分	開会式
午後1時40分 ～ 午後4時00分	ランナー応援イベント ・チアダンス(チームJCDA、チームJCDA Trainee) ・和太鼓(都立青梅総合高校) スペシャルトークショー ゲスト：高橋尚子氏(女子マラソンシドニーオリンピック金メダリスト) 澤穂希氏(女子サッカーロンドンオリンピック銀メダリスト)

・大 会

10キロの部 午前9時30分スタート(東青梅四丁目)

30キロの部 午前11時30分スタート(東青梅四丁目)

(1) 10キロ、30キロ

(単位：人)

区分	部 別	コ ー ス	参加予定者数		参加者数	
			人 員	計	人 員	計
10キロ	高 校 生	東青梅四丁目～日向和田～青梅市役所前	312	4,039	262	3,282
	男子40歳以上		2,259		1,853	
	女 子 (高校生除く)		1,468		1,167	
30キロ	男 子	東青梅四丁目～奥多摩町川井～青梅市総合体育館前	12,304	15,279	9,658	11,976
	女 子		2,975		2,318	

(2) 優勝者

区 分	部 別	氏 名	所 属	記 録
10キロ	高校男子	並 木 寧 音	東 京 実 業 高 校	30分24秒
	40 歳 代	青 山 大 志	東 大 和 多 摩 湖	33分23秒
	50 歳 代	小 西 亘	M K P J T	33分49秒
	60 歳 代	石 井 英 和		37分27秒
	70 歳 以上	小 金 啓 志	神 奈 川 M	41分44秒
	高校女子	二 之 方 恋	上 水 高 校	36分58秒
	40 歳 未 満	秋 山 桃 子	ユ ニ バ ー サ ル	33分29秒
	40 歳 代	廣 瀬 光 子	東 京 W I N G S	37分07秒
	50 歳 代	谷 真 美	8 P R O	38分36秒
	60 歳 以上	高 木 圭 子	多 摩 湖 R C	46分49秒
	チーム戦 男子・混成	N H R C - M 1	※ チーム戦のタイムは 1チーム(最大5名)の 上位3名の合計タイム	1時間50分46秒 (大会新)
	チーム戦 女子	N H R C - F 1		2時間15分48秒
30キロ	男子総合	田 口 雅 也	H o n d a	1時間30分45秒
	40 歳 代	中 村 直 樹		1時間42分42秒
	50 歳 代	山 下 善 幸	鹿 島	1時間45分33秒 (大会新)
	60 歳 以上	古 怒 田 修	ポ ポ ロ A C	1時間56分35秒 (大会新)
	女子総合	前 田 穂 南	天 満 屋	1時間38分35秒 (日本新)
	40 歳 代	鈴 木 明 子		2時間00分53秒
	50 歳 代	佐 々 木 寿 子	東 京 W I N G S	2時間05分16秒
	60 歳 以上	弓 削 田 眞 理 子	お ご せ 石 川 眼 科	2時間03分21秒 (大会新)

(3) ジュニアロードレース

(単位：人)

区 分	コ ー ス	参 加 者 数		
		男 子	女 子	計
小学生	バーミヤン青梅河辺店前～(有)棚澤バッテリー 商会前(折り返し)～青梅市総合体育館前	248	162	410
中学生	バーミヤン青梅河辺店前～東青梅駅前(折り返し) ～青梅市総合体育館前	111	76	187

(4) ジュニアロードレース優勝者

区 分	部 別	氏 名	学 校	記 録	
小学生 (1.5キロ)	4 年	男子	並 木 一 平	第 二 小 学 校	5分29秒
		女子	田 中 結 毬	第 三 小 学 校	5分49秒
	5 年	男子	原 島 琉 天	藤 橋 小 学 校	5分23秒
		女子	野 口 心 優	第 二 小 学 校	5分42秒
	6 年	男子	國 分 韻 生	霞 台 小 学 校	5分20秒
		女子	石 川 理 央	新 町 小 学 校	5分32秒

(歳出 10 教育費)

区分	部 別	氏 名	学 校	記 録
中学生 (3キロ)	男 子	小 松 幹 汰	西 中 学 校	9分24秒
	女 子	東 希 美	あきる野市立五日市中学校	11分10秒

(5) 10キロの部チーム戦

(単位：チーム、人)

区 分	コ ー ス	参加チーム	参加者数
男子・混成の部	東青梅四丁目～日向和田～青梅市役所前	22	95
女子の部		9	33

4 奥多摩溪谷駅伝開催経費

第81回奥多摩溪谷駅伝競走大会 期日 12月1日(日)

一般、大学、高校の部

青梅市役所前 ⇔ J R 青梅線奥多摩駅前折り返し 44.8km

女子、支会・自治会の部

J R 青梅線御嶽駅前 ⇒ 青梅市役所前 11.1km

中学生、小学生の部

青梅市役所前 ⇔ 青梅信用金庫本店前(周回) 7.2km

参加チーム数 242チーム

区分 部別	参加 チーム数	成 績		
		1 位	2 位	3 位
一 般	105	コモディイイダ (2時間14分04秒)	御 殿 場 R C (2時間23分55秒)	第 1 空 廷 団 A (2時間23分57秒)
大 学	29	拓殖大学陸上競技部E (2時間18分14秒)	拓殖大学陸上競技部D (2時間20分46秒)	東洋大学2部陸上部A (2時間27分06秒)
高 校	7	慶応義塾志木高校A (2時間31分04秒)	県立浦和高校A (2時間32分40秒)	八王子高校 (2時間35分18秒)
女 子	37	一橋・津田塾A (39分45秒)	チ ー ム N D F (39分56秒)	富津合同練習会 (40分23秒)
支会・ 自治会	40	第 九 支 会 (42分29秒)	ダ イ モ ン D 2 (43分01秒)	藤橋自治会連合会B (43分14秒)
中 学 生 男 子	4	青 梅 二 中 男 子 (24分33秒)	青 梅 一 中 陸上競技部男子 (26分31秒)	青 梅 泉 男 子 (26分44秒)
中 学 生 女 子	6	吹上中陸上部女子 (29分48秒)	青 梅 泉 女 子 (30分31秒)	青 梅 西 中 女 子 (30分41秒)
小 学 生 男 子	9	ゴ ッ シ ョ ウ ズ (27分56秒)	青 梅 1 小 6 年 (30分47秒)	七小ロードランナーA (30分58秒)
小 学 生 女 子	5	M I F I & K I T E - (33分22秒)	ハ ッ ピ ー ス マ イ ル (34分51秒)	早 道 子 供 会 (35分31秒)

5 学校体育施設開放関係経費

市民のスポーツ活動の場として、市内小・中学校の体育館と校庭を開放した。

(1) 学校施設開放運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	氏 名	選 出 区 分
○ 青 山 隆 志	中 学 校 校 長	村 木 寛 正	小 学 校 体 育 教 諭
◎ 塚 田 直 樹	小 学 校 校 長	東 慎 次	文 化 関 係 団 体
後 藤 英 二	中 学 校 副 校 長	小 椋 勝 宏	体 育 関 係 団 体
吉 原 剛	小 学 校 副 校 長	島 田 規 啓	
玉 城 麻 子	中 学 校 音 楽 教 諭	安 達 優 也	P T A 役 員

任期：平成31年4月1日～令和2年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 学校施設開放運営委員会開催回数 2回

期 日	内 容
7.5	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度学校施設開放事業利用状況について 令和元年度学校別登録数等について 令和元年度学校施設開放事業関係予算について 学校施設開放（音楽室）利用状況集計表について
11.14	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度学校施設開放事業に関するアンケート結果について 令和2年度青梅市立学校施設開放団体登録について（体育館および校庭）

(3) 利用状況

登録団体 209団体 (単位：回、人)

区 分	利 用 回 数	人 員
小 学 校	体 育 館	48,014
	校 庭	55,531
中 学 校	体 育 館	25,350
	校 庭	4,454
体 育 館 計	4,374	73,364
校 庭 計	1,445	59,985
合 計	5,819	133,349

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月29日（土）から開放中止

6 屋内温水プール開放事業経費

民間温水プールを借り上げ、日曜日の午前10時から午後6時まで開放した。

(単位：回、人)

開 放 日	開 放 場 所	回 数	利 用 人 員		
			大 人	小 人	計
毎 週 日 曜 日	セントラルフィットネスクラブ西東京店	42	1,330	628	1,958

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月8日（日）から開放中止

(歳出 10 教 育 費)

7 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

西多摩地域の住民の間に広くスポーツ・レクリエーションを普及し、地域でのスポーツの活性化と住民の交流・親睦を図ることを目的に、青梅市・奥多摩町が当番市町村となり、第29回西多摩地域広域行政圏体育大会を実施する予定であったが、台風第19号による競技会場の被害状況、参加者の安全を考慮し中止とした。

なお、体育大会の前日に誰でも気軽に楽しめる参加型イベント「スポーツフェスタ」についても、併せて中止とした。

8 39市町村共同事業助成経費

(1) 多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業

多摩・島しょスポーツ習慣定着促進事業助成金を活用し、継続的な子どもの体力・運動能力向上に資する事業を実施した。

ア リズムトレーニングを取り込んだ運動能力向上事業

実施日	6月15日(土)、6月22日(土)、7月20日(土)、8月7日(水)、 8月11日(日)(2回)、8月31日(土)、9月21日(土)、 10月14日(祝)、12月7日(土)
会場	友田小学校体育館、第四小学校校庭、吹上小学校校庭、 天ヶ瀬体育館、新町市民センター体育館、 長淵市民センター体育館、総合体育館第2スポーツホール、 市民球技場野球場
指導	(一社)スポーツリズムトレーニング協会 STAR認定インストラクター 西野信賢氏
参加者数	349人

イ スポーツ×地域の魅力 カヌー体験プログラム

実施日	5月12日(日)、9月8日(日)、9月29日(日) 7月28日(日)(雨による増水のため中止) 10月14日(祝)(台風による増水のため中止)
会場	釜の淵公園内の多摩川、東原公園水泳場、御岳溪谷
指導	NPO法人青梅市カヌー協会
参加者数	73人

(2) 多摩・島しょ広域連携活動

多摩・島しょ広域連携活動助成金事業を活用し、多摩川流域魅力体験事業を実施する予定であったが、台風第19号による会場施設の被害状況、参加者の安全を考慮し中止とした。

9 総合体育館管理経費

青梅市総合体育館および青梅市体育施設7施設について、平成28年4月から指定管理者制度を導入し、新たに平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

また、青梅市総合体育館については、新たな財源の確保と施設利用者のサービスの向上を図ることを目的として命名権（ネーミングライツ）制度を導入した。施設愛称を「住友金属鉦山アリーナ青梅」とする平成31年4月から5年間の協定を住友金属鉦山株式会社と締結した。

開館日数 345日 利用人員 175,607人 (単位：件、人、回)

施設名	利用区分	団体利用		個人利用			計	
	区分	利用件数	人員	開放回数	人員		人員	
					大人	小人		計
第1スポーツホール		423	37,268	216	24,179	4,336	28,515	65,783
第2スポーツホール		418	7,599	214	448	3,850	4,298	11,897
トレーニングルーム		—	—	313	71,772	63	71,835	71,835
会議室		1,931	26,092	—	—	—	—	26,092
合計		2,772	70,959	743	96,399	8,249	104,648	175,607

※ 登録制教室(9,725人)は含まない

当日制教室(13,914人)はトレーニングルーム(大人)に含む

新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月2日(月)から一部施設の利用を中止

10 永山公園総合運動場管理経費

利用回数 7,019回 利用人員 52,752人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
陸上競技場	昼間	433	1,517	28.5	65	963	6.7	368	554	66.4	6,329	1周300m・ソフト2面
	夜間	138	419	32.9	131	291	45.0	7	128	5.5		
野球場	昼間	233	826	28.2	32	526	6.1	201	300	67.0	5,261	1面
	夜間	18	425	4.2	10	291	3.4	8	134	6.0	234	
庭球場	昼間	1,869	3,413	54.8	804	2,242	35.9	1,065	1,171	90.9	7,464	3面
	夜間	1,049	1,625	64.6	725	1,094	66.3	324	531	61.0	4,125	
弓道場	1,172	2,148	54.6	819	1,446	56.6	353	702	50.3	6,998	6人立	
体育館1階	902	2,148	42.0	501	1,446	34.6	401	702	57.1	8,114	畳敷	
体育館2階	1,205	2,146	56.2	825	1,444	57.1	380	702	54.1	10,055	床	

※ 陸上競技場・野球場使用の各種イベントおよび参加者数

8月3日	第71回青梅市納涼花火大会(会場)	16,500人
11月2日～11月3日	第52回青梅産業観光まつり	49,500人
1月12日	青梅市消防団出初式	1,400人

(歳出 10 教育費)

11 市民球技場管理経費

利用回数 5,307回 利用人員 40,196人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	352	1,454	24.2	69	979	7.0	283	475	59.6	8,232	2面
少年野球場	149	763	19.5	7	524	1.3	142	239	59.4	4,120	1面
庭球場	4,587	9,966	46.0	2,082	6,683	31.2	2,505	3,283	76.3	23,657	10面
蹴球場	219	772	28.4	56	532	10.5	163	240	67.9	4,187	1面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能
 10月12日の台風第19号被害により、庭球場は10面のうち5面が使用不能となった。
 その他の施設も復旧までの期間使用不能となった。

12 わかぐさ公園野球場管理経費

利用回数 622回 利用人員 8,599人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
少年野球場	昼間	443	1,289	34.4	92	878	10.5	351	411	85.4	6,231 1面
	夜間	179	648	27.6	150	438	34.2	29	210	13.8	

13 ちがむら球技場管理経費

利用回数 511回 利用人員 4,799人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	昼間	160	746	21.4	12	505	2.4	148	241	61.4	2,791 1面
	夜間	75	366	20.5	50	245	20.4	25	121	20.7	
庭球場	276	1,156	23.9	39	766	5.1	237	390	60.8	882	2面

14 東原公園球技場管理経費

利用回数 1,188回 利用人員 23,810人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
球技場	昼間	641	2,089	30.7	169	1,428	11.8	472	661	71.4	11,956 2面
	夜間	547	1,048	52.2	452	696	64.9	95	352	27.0	

※ 7月20日から8月31日までの間は、水泳場利用者駐車場としているため使用不可

15 友田レクリエーション広場管理経費

利用回数 638回 利用人員 4,162人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
ソフトボール場	54	646	8.4	9	445	2.0	45	201	22.4	785	1面
庭球場	584	2,709	21.6	43	1,767	2.4	541	942	57.4	3,377	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能
10月12日の台風第19号被害により、ソフトボール場が使用不能となった。

16 青梅スタジアム管理経費

利用回数 1,493回 利用人員 12,827人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	414	932	44.4	94	590	15.9	320	342	93.6	7,207	1面
庭球場	1,079	2,634	41.0	380	1,713	22.2	699	921	75.9	5,620	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

17 東原公園水泳場管理経費

青梅市営水泳場については、平成26年4月から指定管理者制度を導入しており、新たに平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

東原公園水泳場 (単位：日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.20~8.31 43日間	43	17,357	34,336	51,693

18 わかぐさ公園こどもプール管理経費

わかぐさ公園こどもプール (単位：日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.20~8.31 43日間	43	2,503	3,022	5,525

19 沢井市民センタープール管理経費

沢井市民センタープール (単位：日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.20~8.31 43日間	43	882	1,459	2,341

(歳出 10 教育費)

20 水泳場管理経費

釜の淵公園水泳場・長淵水泳場は休場しているため、維持管理のみ実施。

21 運動広場管理経費

運動広場

(1) 地区別設置状況

(単位：か所、㎡)

地区	運動広場数	総面積	地区	運動広場数	総面積
青 梅	6	9,461.32	成 木	5	8,944.44
長 淵	11	25,119.53	東 青 梅	4	8,321.76
大 門	13	41,344.89	新 町	2	4,646.57
梅 郷	8	10,852.09	河 辺	1	1,018.00
沢 井	8	19,676.68	今 井	6	14,841.28
小 曾 木	8	18,945.18	合 計	72	163,171.74

(2) 主な委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
運動広場管理業務委託	施設の管理、清掃、除草等	5,900	地元自治会等	4.1~3.31

(3) 土地借上料等

(単位：千円)

賃貸借契約件数	賃借料	使用賃貸借契約件数
39件	44,363	15件

22 総合体育館施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
総合体育館アスベスト含有調査委託	会議室等の天井仕上げ材アスベスト含有調査	109	(株)日立パワーソリューションズ 分析・計測システム営業部	4.26 ~5.31

(2) 整備工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
総合体育館第1スポーツホール等空調設備新設工事	第1・第2スポーツホール、トレーニングルームに大型空調設備を設置	54,653	(株)青和施設工業所	9.10 ~12.27
総合体育館トイレ洋式化工事	既存和式便器を温水洗浄便座付の洋式便器に改修	16,519	師岡設備工業(株)	10.15 ~2.10
総合体育館B種接地および低圧電灯盤改修工事	接地極の増設および配線用遮断器の更新	1,298	(一財)関東電気保安協会 多摩事業本部	1.31 ~3.30
総合体育館高圧受電盤電圧計交換工事	高圧受電盤電圧計および計器用変圧器の交換	317	(株)荒井電業社	2.5 ~3.30

(3) 主な備品購入

(単位：千円)

件名	内容	契約金額	受注者
バスケットゴール購入	総合体育館に移動式バスケットゴールを設置	8,837	(株)フクシ・エンタープライズ 青梅営業所
空調設備購入	総合体育館会議室等に空調設備を設置	16,146	(株)青和施設工業所

23 一般体育施設整備経費

整備工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
東原公園球技場 LED照明設置工事	水銀灯をLED照明に更新	32,328	(株)萩原電機	6.4 ～9.10

24 水泳場整備経費

債務負担行為にもとづく工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	平成30年度 支払額	令和元年度 支払額	受注者	契約工期
東原公園水泳場 起流ポンプ 交換工事	老朽化に伴う東原公園水泳場流水プール起流ポンプ交換工事	23,868	9,000	14,868	田中工業(株)	H30.12.25 ～R元.6.28

25 運動広場整備経費

(1) 整備工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
運動広場防球ネット 移設工事	駒木町1丁目運動広場 ・防球ネット撤去 219㎡ ・防球ネット設置 189㎡ ・コンクリート柱撤去 8本 ・コンクリート柱設置 8本 ・他	6,411	東京機工 土木(株)	6.18 ～9.11

(2) 翌年度繰越事業(事故繰越)

(単位：千円)

名称	予算額	元年度支払額	翌年度繰越額	計
梅郷1・2丁目運動広場 トイレ等設置工事	7,450	0	7,425	7,425